

外国人宣教師日本語著作目録【タ行】_2019年2月 日公開

宣教師名 Tassan, Nicolò		宣教師名 (J) ニコロ・タッサン		生没年 1935?-2000		所属 カトリック・サレジオ会		出身国 イタリア		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00363	古代教会の声	編集	ニコロ・タッサン 編	聖母の騎士社	長崎	1993.6	261p	序にかえて/第一部 十二使徒の教訓 1 前書/2 十二使徒のディダケ/3 十二使徒の御教えの内容/第二部 アンティオケのイグナチオスの手紙/1 前書/2 イグナチオスの神学/3 内容/4 本文/第三部 アフリカ古代教会の声/1 前書/2 聖チプリアノ小伝/3 カトリック教会の一致/(1) 異端と離教の起源/(2) 一致はキリストの教会の本質的な特徴/(3) 異端とは何か/(4) 迫害のときに信仰告白をしてのち異端説に流れた人々について/(5) 異端者をさけて教会一致を守ることにについて/4 主の祈りについて/聖チプリアヌス殉教の記	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN16035316	-
MB00364	倫理とは何か	単著	ニコロ・タッサン 著	ドン・ボスコ社	東京	1960	226p	第1章 総論/第1節 倫理問題/第2節 倫理の諸問題/第3節 哲学および倫理/第4節 叙述学としての倫理学/第5節 規範学としての倫理学/第6節 倫理学の利益/第2章 行動/第1節 機械的な行為、衝突/第2節 反射の行為、反動/第3節 利得の行為、傾向/第4節 美的行為、愛/第5節 意志による行為、目的/第6節 道徳的行為、責務/第7節 習慣的な行為、徳/第8節 結び/第3章 行動と思惟/第1節 問題点/第2節 理性の主体権、主理論/第3節 実践の主体、実証主義/第4節 両説の不足点/第5節 総合/第6節 偏見/第7節 倫理行為と思弁/第8節 キリスト教による解決/第9節 結び、文化の価値/第4章 自由/第1節 創造性としての自由/第2節 自由と必然性/第3節 心理学上の決定論/第4節 物理的な決定論/第5節 宿命的神学的決定論/第6節 自由主義/第7節 耽美主義とディレタンティズム/第8節 自由と倫理性/第9節 結び/第5章 責務/第1節 倫理的な必然性、責務/第2節 道徳上の懐疑論/第3節 責務の普遍性/第4節 自治性と他治性/第5節 責務の本源/第6節 共感の倫理/第7節 実証主義者の倫理、社会的思想/第8節 倫理的本能/第9節 忠実の倫理/第10節 カントの倫理、至上命令/第11節 キリスト教に於ける責務の理論づけ/第12節 結び/第6章 理想/第1節 問題点/第2節 悲観主義/第3節 快樂主義/第4節 制欲主義/第5節 幸福論/第6節 個人主義/第7節 個性の否定/第8節 排他的個人主義/第9節 家族/第10節 祖国/第11節 国家/第12節 連帯性/第13節 精神の繋がり/第14節 結び/あとがき/索引	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA55438955	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2970706
MB00365	カトリック信徒の使命	単著	タッサン・ニコロ 著	ドン・ボスコ社	東京	1940	83p	序/自序/第一章 使徒職—カトリック信徒の使命/第二章 カトリック運動の基礎/第三章 カトリック運動の目的と手段/第四章 プログラムを活かす精神/第五章 教皇ピオ十一世に依る組織/第六章 カトリック運動と聖職階級/第七章 聖會史を一瞥して	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB14606160	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1122031

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Dalkmann, Johann		ヨハネ・ダルクマン		1912-2005		カトリック・サレジオ会		ドイツ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00366	聖フランシスコ・サレジオの	独訳	フランシスコ・サレジオ	ドン・ボスコ社	東京	1974年初	126p	聖フランシスコ・サレジオ (一五六七～一六二二年) について/1月/2月/3月/4月/5月	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75934654	-
MB00367	み心とともに	単著	ヨハネ・ダルクマン 著	ドン・ボスコ社	東京	1961	187p	序にかえて/第1日 み心に対する信心の起源と発達/第2日 イエズスのみ心に対する信心の対象/第3日 イエズスのみ心の信心の目的/第4日 イエズスのみ心に対する信心の動機と象徴/第5日 イエズスのみ心の信心がもたらす利益/第6日 イエズスの至聖なるみ心と修道者/第7日 み心の奉獻/第8日 イエズスのみ心の奉獻の目的と成果/第9日 イエズスのみ心と聖母マリア/第10日 イエズスのみ心と罪のつぐない/第11日 イエズスのみ心の信心とつぐないの意味/第12日 み心の約束について/第13日 各身分のためのゆたかなめぐみ/第14日 家庭における平和/第15日 苦しみのなくさめ/第16日 生きているときも死ぬときも、よりどころ/第17日 すべての事業における祝福/第18日 罪人のための無限のおんあわれみの泉/第19日 冷淡な靈魂は熱心になる/第20日 熱心な靈魂は早く完徳に達する/第21日 み心のご給が安置せられ、尊敬せられる場所のゆたかな祝福/第22日 み心のご給が安置せられ、尊敬せられる場所のゆたかな祝福 (つづき) /第23日 布教事業に対する祝福/第24日 その名は天に書き入れられるであろう (1) /第25日 その名は天に書き入れられるであろう (2) /第26日 偉大な約束/第27日 聖時間とみ心の儀仗仗兵/第28日 九つの聖務日課の信心行/第29日 イエズスのみ心の宝/第30日 み心に対するわたしたちのつとめ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75934654	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2939702
MB00368	聖母と共に：聖母月の毎日の信心と実例	編集	ヨハネ・ダルクマン 編	ドン・ボスコ社	東京	1955	130p	序文にかえて/第一日 聖母マリアに対する真の信心/第二日 聖母の徳を模倣することによって、聖母に、まことの信心を尽すこと/第三日 聖母の御扶助と恩寵を願うことによつて、その真の信心を尽すこと/第四日 聖母の力の原因は、天主の御母であるということである/第五日 生存中にもマリアは天主の母の位によって扶助者となり給うた/第六日 天国においてカと光栄との冠をいただいているマリア/第七日 人間に対する聖母マリアの愛/第八日 人間に対する聖母マリアの愛は、我等の信頼を深めるべきである/第九日 我等の母なる聖母マリア/第十日 マリアは母として我々を愛するはかりでなく、我々を喜んで助け給う/第十一日 我等の慈悲深き仲介者なる聖母マリア/第十二日 力ある我等の代願者なる聖母マリア/第十三日 マリアは又我等の効目ある取次手であらせられる/第十四日 身体の病気に於て我等の扶助となる聖母マリア/第十五日 マリアは又靈魂の病に於ても我等の助け手であらせられる/第十六日 マリアは我等に永遠のたすかりを得させ給う/第十七日 マリアは悲しめるものの慰めである/第十八日 マリアは如何なる悲しみに於ても我等を効果的に慰め給う/第十九日 マリアは我等に天的慰めと共に同時にカと忍耐とを賜う/第二十日 御慈悲の母にして罪人の抛り所の御母/第二十一日 マリアは信心深い全ての信者をその困難に於て助け給う/第二十二日 マリアは罪人を改心への励まし給う/第二十三日 マリアはキリスト信者全体の扶助者である/第二十四日 トリノ市に於ける扶助者聖母マリアの御絵/第二十五日 マリアは痛悔する信者を慈悲深く受け給う/第二十六日 マリアは誘惑に打勝つように助け給う/第二十七日 マリアはその子供を生きている時も守り給う/第二十八日 マリアはその子供を臨終の時に助け給う/第二十九日 マリアはその崇敬者を死後も助け給う/第三十日 マリアに対する大きな信心は天国への予定のしるしである/第三十一日 マリアへの奉獻	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2939689
MB00369	洗礼の解説	編集	ヨハネ・ダルクマン 編	ドン・ボスコ社	東京	1954	80p	はしがき/大人の洗礼の聖式/準備すべきもの/本文/受洗後の心得/洗礼の約束を新たにする祈り/晩礼の約束を新たにする文 (多くの人が莊嚴にする場合) /小児の洗礼の聖式/代父母について	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2939690

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Tartri, C		タルタリ		1912-2002		カトリック・サレジオ会		イタリア		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00370	ミサ中に行なわれる結婚式	単著	タルタリ 著	中央出版社	東京	1983.6	63p	はじめに 婚姻と家庭の尊さ ①婚姻と家庭の聖なること/②夫婦愛/③婚姻の美り/④夫婦愛と生命の尊重/⑤すべての人が婚姻と家庭の振興を計らなければならない/式次第/しあわせに!/夫婦の祈り/付録 第三奉獻文/答唱詩篇/新約朗読/アレルヤ唱/福音	-	-
MB00371	ミサなしで行なわれる結婚式	単著	タルタリ 著	中央出版社	東京	1983.6	48p	『ことばの祭儀による結婚式』の内容とほぼ同じ	-	-

MB00372	園児に聞かせる神さまの話	単著	タルタリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1969	293p	まえがき/第一期 自然界と家族によって神にまで導く 談話1~20/第二期 私たちはイエズスのご誕生の準備をします 談話1~20/第三期 イエズスにならって、神や両親、皆を喜ばせることを学びましょう 談話1~16/両親たちのために 談話1~14/両親とむすこの対話	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA80886710	-
MB00373	聖書と教理 下巻	単著	タルタリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1966	285p	神の子として与えられる恩寵の泉/第一課 霊的再生の必要性/第二課 救い主イエズス/第三課 助力と成聖の恩恵/第四課 秘跡/第五課 洗礼/第六課 堅信/第七課 聖体/第八課 告解/第九課 終油/第十課 叙階/第十一課 婚姻/第十二課 祈り/神の子としての実践的義務(おきて)/第一課 神に対する愛/第二課 他人に対する愛/第三課 神の十戒/第四課 第一戒/第五課 第二戒/第六課 第三戒/第七課 第四戒/第八課 第五戒/第九課 第六戒と第九戒/第十課 第七戒と第十戒/第十一課 第八戒/第十二課 教会のおきて	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA56376864	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2986980
MB00374	信仰をもとめて：宗教通信講座	単著	タルタリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1966	347p	まえがき/1. 宗教は実践すべきか?/2. あなたはまことの宗教をさがしているか?/3. 神は実際に存在しますか?/4. あなたは不滅の霊魂がありますか?/5. 福音書は信頼できますか?/6. イエズスはメシア、神の子ですか?/7. イエズスはどんな教会を建てたか?/8. カトリック教会はまことのキリストの教会か/9. 教皇とはだれか、かれは誤りうるか/10. 教会と聖書聖伝との関係/11. わたしは父なる神天地の創造主を信じる/12. 人類の墜落と救い主の約束/13. 救い主イエズス・キリスト/14. 悪の問題について/15. われは神なる父・御子・聖霊を信ず/16. 成聖の恩恵はどんな意味を持つか?/17. 罪とは何か?/18. 心をつくして主なる神を愛せよ/19. どのように第二、第三戒もまもるべきか?/20. なんじ、父母を敬うべし/21. 「なんじ、殺すなかれ」は何を意味するか/22. 聖なる純潔に関する二つの戒め/23. 第七、第十戒と第八戒の意味は何か?/24. カトリック信者にとって秘跡は何を意味するか/25. 洗礼と堅信を受けるとどうなるか?/26. 神の最もすばらしいまもりの聖体/27. 聖体拝領とミサへの参与/28. 告解の秘跡/29. “叙階の秘跡”の意味するもの/30. キリスト教的婚姻/31. 臨終にはどんなことが起こるか?/32. 練獄から天国へ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB1481892X	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940922
MB00375	聖書と教理	単著	タルタリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1965	263p	まえがき/第一課 神/第二課 創造主なる神/第三課 天使/第四課 人間/第五課 原罪/第六課 旧約時代/第七課 約束された救い主/第八課 イエズス・キリスト/第九課 イエズスのご受難/第十課 イエズスのご復活/第十一課 イエズスのご昇天/第十二課 聖霊降臨/第十三課 三位一体/第十四課 聖母マリア/第十五課 教会/第十六課 諸聖人の通功/第十七課 罪と罪のゆるし/第十八課 死/第十九課 天国と練獄と地獄/第二十課 キリストの再臨、肉身のよみがえり、審判	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA56376864	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2973030
MB00376	キリスト教入門	単著	C.タルタリ 著	中央出版社	東京	1964	62p	第一章 神/第一課 愛なる神/第二課 父なる神/第三課 イエズス・キリスト/第四課 霊魂の心がまえ/第二章 人間/第五課 神の子ども/第六課 われらの最終目的なる神/第七課 霊魂の価値/第八課 なぜあなたは落胆するのですか?/第九課 典礼と愛徳—祈り/第三章 人間に表わされた神のご意志/第十課 神はわたしたちがかれをお愛することを望みたまう/第十一課 隣人に対する愛/第十二課 教会/第十三課 大きなさまたげ、罪/第四章 この世の生活から天国へ/第十四課 神の最後の審判/第十五課 天国/結論/第十六課 希望するあなたに、求めるあなたに、始めようとするあなたに	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB14763147	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940833
MB00377	ことばの祭儀による結婚式：会衆用	単著	C.タルタリ 著	サンパウロ	東京	1997.5	33p	人格の発見/人格の無限の価値/彼女とは、彼とは、何者でしょうか/神の神秘/式次第/付録/しあわせに!	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA6086706	-
MB00378	キリストと我等のミサ	編集	タルタリ・チェザレ 編	サンパウロ	東京	1981年初版、1991年2版	69p	聖体祭儀の聖なる秘儀/会衆の共同の姿勢/歌の重要性/沈黙/祭服の色/開祭/交わりの儀/閉祭/待降節/降誕/公現/主の洗礼/四旬節/受難一/受難二/復活/昇天/聖霊/三位/聖体/王キリスト/年間一/週日一/聖マリア/使徒二/聖人/死者一/奉獻一、二、三、四	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB06811776	-

宣教師名		宣教師名 (J)			生没年		所属		出身国	
Cimatti, Vincenzo		ヴィンチェンツォ・チマッティ			1879-1965		カトリック・サレジオ会		イタリア	
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00379	合唱聖歌集	編集	ヴィンチェンツォ・チマッティ 編	チマッティ資料館、ドン・ボスコ社	東京	2005.10	298p	第一部 季節の部 / I. 主日晩課 / II. 終課 / III. 降誕節 / a. 主の降誕 / b. イエスの聖名の祝日 / c. わが主御公現の祝日 / d. 聖家族の祝日 / IV. 四旬節 / a. 第一の主日 / b. 金曜日に / c. ミゼレレ / [d]. キリストを拝まん / V. 受難の主日・聖金曜日 / VI. 枝の主日 / VII. 最後の晩餐 / VIII. 聖金曜日 / IX. 聖土曜日 / X. わが主御復活の大祝日 / IX. わが主御昇天の大祝日 / XII. 聖霊降臨の大祝日 / XIII. 聖三位一体の祝日 / XIV. 聖体の祝日 / XV. 聖心の祝日 / XVI. 王たるわが主、イエズス・キリストの大祝日 / 第二部 聖人の祝日の部 / I. 一般の聖人の祝日のために / II. 証聖者の祝日に / III. 童貞女の祝日に / IV. 献堂式に / V. 聖ヨゼフの祝日 / VI. 聖ペトロ、聖パウロの祝日 / VII. 諸聖人の祝日 / VIII. 聖女チエチリアの祝日 / IX. ある聖人の祝日に(随意に) / 第三部 聖体 / I. 聖体の讃歌 / II. 聖体降福祭 / 第四部 聖母 / I. 讃歌・聖歌 / II. 童貞聖マリアの祝日に / a. 聖母無原罪の御孕りの大祝日 / b. 聖母被昇天の大祝日 / c. ロザリオの祝日 / 第五部 その他 / a. 死者のために / b. 謝恩歌 / c. 司教入堂の折に / d. 歡喜の歌 / e. 新司祭・新聖職者 / f. 布教日 / 補遺	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA61156550	-
MB00380	チマッチ師今なお語る	単著	V.チマッチ 著、G.マンガネリ 編	ドン・ボスコ社	東京	1969	106p	はじめに / 第一部 クリスマスおめでとう 新年おめでとう / 新年・新生 / 愛徳 / 教皇のお考えによるカトリック運動 / 私の偉大さは何によって成るか / カトリック教会の修道会 / 神をさがし、神に行くこと / ご復活 / キリストはよみがえりたもうた / 聖母の月 / 教会の扶助者聖マリア / あなたは若である - 教皇とはだれか? / 教皇の声 / イエスの聖心の信心 / イタリアの印象 / 使徒であれ / 聖ドン・ボスコの聖心に対する信心 / 聖母の被昇天 / 私たちの代願者 / 諸聖人の通功 / 死者 / あけぼのと太陽 / 年末にあたって / 第二部 新教育 / 再教育 / 回復 / カトリック教育 / 男女共学	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA8462157X	-

宣教師名		宣教師名 (J)			生没年		所属		出身国	
Cieslik, Hubert		H. チースリク			1914-1998		カトリック・イエズス会		ドイツ	
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00381	キリシタン時代の日本人司祭	単著	H.チースリク 著、高祖敏明 監修	教文館	東京	2004.12	483、19p	はじめに / キリシタン時代の日本人司祭一覧 / 木村セバスティアン (福者) / にあばらルイス / 伊東マンシヨ / 原マルティノ / 中浦ジュリアン / 辻トマス (福者) / 石田アントニオ (福者) / 結城ディオゴ / 城ジェロニモ (福者) / 岐部ペトロ・カスイ / 笹田ルイス (福者) / 西トマス・デ・サン・ハシント (聖人) / トマス・デ・サン・アゴスティン / マンシヨ小西 / 附録 / ミゲル・アントニオ / ロレンソ・ダ・クルス / 村山フランシスコ・アントニオ / パウロ・ドス・サントス / 藤村ジョアン・ルイス / ペドロ・クレメンテ / トマス・ドス・アンジョス / 荒木トマス / 後藤ミゲル / 宮崎ジョアン / アンデレ・ロベス / 平林マンシヨ / 式見マルティノ / コンスタンティノ・ドウラード / 伊予シスト・トクウン / 松田ミゲル / 牧ミゲル / 町田マティアス / 山田ジュスト / 齊藤パウロ / ミゲル・ミノエス / 西ロマン / フランシスコ・マルケス / ペドロ・マルケス / 朝長ヤコボ・デ・サンタ・マリア (聖人) / 塩塚ピセンテ・デ・ラ・クルス (聖人) / ミゲル・デ・サン・ホセ / 監修者あとがき / 索引 / 関連年表	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA7015726X	-
MB00382	秋月のキリシタン	単著	H.チースリク 著、高祖敏明 監修	教文館	東京	2000.9	375、31p	序 / 自序 / 第一部 通史 / 秋月氏、小早川氏の荒廃とキリシタン / 第二章 黒田氏の筑前入国とキリシタン / 一 黒田氏の筑前入国 / 二 秋月のレジデンシア / 三 宣教師たちの横顔 / 四 キリシタンの横顔 / 五 甘木のレジデンシア / 第三章 弾圧時代のキリシタン / 一 弾圧下のキリシタン / 二 殉教者 / 第二部 資料編 / 史料解説 / 一六〇五年度イエズス会日本年報 / 一六〇六年度イエズス会日本年報 / 一六〇七年度イエズス会日本年報 / 一六〇八年度イエズス会日本年報 / 一六〇九年度イエズス会日本年報 / 一六〇〇年度イエズス会日本年報 / 一六〇一年度イエズス会日本年報 / 一六〇二年度イエズス会日本年報 / 一六〇三年度イエズス会日本年報 / 一六〇四年度イエズス会日本年報 / 一六〇五年度イエズス会日本年報 / 一六〇六年度イエズス会日本年報 / 一六〇七年度イエズス会日本年報 / 一六〇八年度イエズス会日本年報 / 一六〇九年度イエズス会日本年報 / 一六〇〇年度イエズス会日本年報 / 一六〇一年度イエズス会日本年報 / 一六〇二年度イエズス会日本年報 / 一六〇三年度イエズス会日本年報 / 一六〇四年度イエズス会日本年報 / 一六〇五年度イエズス会日本年報 / 一六〇六年度イエズス会日本年報 / 一六〇七年度イエズス会日本年報 / 一六〇八年度イエズス会日本年報 / 一六〇九年度イエズス会日本年報 / 一六〇〇年度イエズス会日本年報 / 一六〇一年度イエズス会日本年報 / 一六〇二年度イエズス会日本年報 / 一六〇三年度イエズス会日本年報 / 一六〇四年度イエズス会日本年報 / 一六〇五年度イエズス会日本年報 / 一六〇六年度イエズス会日本年報 / 一六〇七年度イエズス会日本年報 / 一六〇八年度イエズス会日本年報 / 一六〇九年度イエズス会日本年報 / 一六〇〇年度イエズス会日本年報 / 一六〇一年度イエズス会日本年報 / 一六〇二年度イエズス会日本年報 / 一六〇三年度イエズス会日本年報 / 一六〇四年度イエズス会日本年報 / 一六〇五年度イエズス会日本年報 / 一六〇六年度イエズス会日本年報 / 一六〇七年度イエズス会日本年報 / 一六〇八年度イエズス会日本年報 / 一六〇九年度イエズス会日本年報 / 一六〇〇年度イエズス会日本年報 / 注 / 監修者あとがき 高祖敏明 / 秋月のキリシタン年表 / 索引	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75218011	-

MB00383	高山右近史話	監修	H.チースリック [著]	聖母の騎士社	東京	1995.5	392p	ユスト高山右近の列福を求める祈り/序/一 高山一家の洗礼/高槻城乗っ取り事件/三 伴天連の大旦那/四 高槻のキリシタン寺/五 ユストとは正義の人/六 右近の妻ユスタ/七 わが国最初のPTA/史上最大の祭典—一五八一年、高槻の復活祭/九 高槻の主任司祭/十 宝寺の合戦/十一 高槻のセミナリヨ—高山右近城主時代に栄えた高槻文化を偲んで/十二 永遠に通じる友愛—蒲生氏郷の代父/十三 試練の日—大岩山の敗戦をめぐる/十四 福祉国家—高槻/十五 人事大異動/キリストの証人—キリストか、秀吉か……?/十七 小豆島に隠れて/十八 茶道とアガベ/十九 律儀の人—右近と前田利家/二十 父タリヨの死/二十一 感激の教皇書簡/二十二 北国の使徒/二十三 照る日 曇る日/二十四 伝説に生きる右近/二十五 追放!/二十六 義人の死/二十七 舞台の主人公ユスト右近殿—ヨーロッパのバロック劇に現れる高山右近/付録 高山右近列福祈願署名統計/高山右近年譜	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN16029528	-
MB00384	キリシタン史考：キリシタン史の問題に答える	単著	H.チースリック [著]	聖母の騎士社	東京	1995.2	405p	序/一 キリシタン史の問題に答える前に/a キリスト教伝来は偶然か?/b キリシタン大名の信仰/c 宣教師の日本占領計画/二 布教保護権/a 中世経済と教会保護者制度/b ポルトガル・スペインの布教権/長崎の教会知行/布教保護権とローマの布教聖省/3 宣教師道会の衝突/a 二つの法的根拠/b 衝突の勃発と発展/c 解決に向かって/四 転び伴天連/a 三代將軍のキリシタン対策/b 大目付井上筑後守/c 長崎の転び伴天連/d 江戸の転び伴天連/五 キリシタン遺物のニセモノ/a 誤解やこじつけ/b 偽造品/c 明治時代の遺品/六 集団改宗/a 集団改宗の実態/b 布教方法から見て/c 司牧的考察	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14257780	-
MB00385	熊谷豊前守元直：あるキリシタン武士の生涯と殉教	単著	H.チースリック 著、[出崎澄男] [訳]	キリシタン文化研究会	東京	1979.7	165p	はじめに/一 熊谷氏/二 熊谷元直/三 山口と萩において/熊谷の処刑/五 熊谷は殉教者であったか/付録 I セルケイラ司教の報告書/II イエズス会年報の殉教報告/III 熊谷元直外三名誅戮覚書(毛利家文書二一八) /IV 桐原惣右衛門覚書(熊谷家文書二五四) /注	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06243598	-
MB00386	人物探訪・日本の歴史 17	単著	H.チースリック 著	暁教育図書	東京	1975	195p	[鼎談] 渡来文化の摂取と創造…岡田章雄・小西四郎・早乙女貢/南蛮人の渡来…岡田章雄/鎖国の時代…岡田章雄/開国の夜明け…岡田章雄/特別コラム…岡田章雄/資料/歴史異聞余聞/コラム	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07523272	-
MB00387	海賊の末裔：波乱にとんだ岐部神父の物語	単著	H.チースリック 著	中央出版社	東京	1969	199p	はじめに/追放/徒歩でローマへ! /聖アンドレア修練院/リスボンにて/嵐の船路/閉ざされた祖国/アユチアの日本人町にて/ルバング島にて/悪魔のよこやり/地下の活動/みちのくの使徒/島原の乱/仙台のバテレン狩り/昔にも洗脳/ドラマの終幕/一粒の麦/付録 岐部神父の研究を顧みて/ベトロ岐部の銅像:舟越保武/ベトロ岐部神父年譜	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13588250	-
MB00388	宣教師の見た明治の頃	単著	H.チースリック 訳	キリシタン文化研究会	東京	1968	296p	十九世紀における日本の教会(スピルマン神父) /東北紀行-函館より江戸へ(明治5年)(J.M.マラン) /文化と歴史の旅(明治30年頃)(M.リボー) /北海道の旅(M.リボー) /アイヌの国へ(M.リボー)	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0623974X	-
MB00389	芸備キリシタン史料	編著	H.チースリック 編著	吉川弘文館	東京	1968	715、1	序 前広島市長 濱井信三/自序/第一部 通史 一 毛利時代/ (一) 毛利氏の反キリシタン的態度/ (二) 芸備における最初のキリシタン/ (三) 毛利輝元の態度の変化/ (四) 熊谷豊前守元直/ (五) 広島教会の設立/ (六) 広島教会の閉鎖/附録 二十六聖殉教者と芸備 二 福島時代/ (一) 福島正則、安芸・備後の領主となる/ (二) 布教の再開/ (三) 教会の場所/ (四) 広島宣教師/ (五) 福島正則とキリシタン/ (六) 広島キリシタン/ (七) キリシタンの生活/ (八) 徳川幕府のキリシタン禁制/ (九) 佃事件/ (十) 福島正則の改易/附録 外国史料に表われる宮島 三 浅野時代/ (一) 浅野氏とキリシタン/ (二) 広島教会の状況/ (三) 一六二〇年のジュビレヨ/ (四) 一六二四年の迫害/ (五) 一六三三年のキリシタン捜索/ (六) キリシタンの根絶/ (七) 邪宗門/ (八) 長崎キリシタンの流刑/附録 備後のキリシタン 第二部 史料編/序説 キリシタン史料に関する総論的考察/ (一) 欧文史料/ (二) 日本側の史料/ (三) キリシタン遺跡/一 毛利時代/二 福島時代/三 浅野時代/四 長崎キリシタンの流刑/芸備キリシタン年表/索引 第三部 外国史料原文	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06243044	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/3002964

MB00390	キリシタン人物の研究：邦人司祭の巻	単著	H.チースリック 著	吉川弘文館	東京	1963	205p	序／セバスチアン木村—最初の日本人司祭—／一粒の種子／ニ 司祭への道／三 善き牧者／四 迫害下の活動／五 キリストの囚人／六 殉教者／アントニオ石田—優れた活動家—／一 司祭への道／ニ イエズス会士／三 広島での布教／四 広島の牢屋／五 信仰の証／六 殉教／ベドロ・カスイ岐部—世界を歩いた伴天連—／一 武士の後裔／ニ ローマへの旅／三 波乱に富んだ帰国／四 地下での活動／五 捕縛と殉教／註／索引	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09451172	-
MB00391	宣教師の見た明治の頃	独訳	H.チースリック 訳	キリシタン文化研究会	東京	1968	296p	十九世紀における日本の教会(スピルマン神父) 東北紀行-函館より江戸へ(明治5年)(J.M.マラン) 文化と歴史の旅(明治30年頃)(M.リボー) 北海道の旅(M.リボー) アイヌの国へ(M.リボー)	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0623974X	-
MB00392	世界を歩いた切支丹	単著	フーベルト・チースリック 著	春秋社	東京	1971	244p	はじめに／使徒の案内者 鹿児島島のアンジロウ／最初の留学生 鹿児島島のベルナルド／日欧親善の使節 伊東満所／悲劇の使節 支倉六右衛門／ロシアに散った花 イルマン・ニコラス／東南アジアに行く ロマノ西／ローマまで歩く ベトロ・カスイ岐部／付 参考文献・年表・地図	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN12397858	-
MB00393	キリシタン時代の邦人司祭	単著	H.チースリック 著	キリシタン文化研究会	東京	1981.10	461p	まえに／セバスチアン木村(福者)／ルイスにあはら／マンシヨ伊東／マルティニヨ原／ジュリアン中浦／トマス辻(福者)／アントニオ石田(福者)／ディオゴ結城／ジェロニモ城(福者)／ベトロ・カスイ岐部／ルイス笹田／トマス・デ・サン・ハシント西(福者)／トマス・デ・サン・アゴスティン〔金鐙〕／マンシヨ小西 附録／ミゲル・アントニオ／ロレンソ・ダ・クルス／フランシスコ・アントニオ村山／パウロ・ドス・サントス／ジョアン・ルイス藤村／ベドロ・クレメンテ／トマス・ドス・アンジョス／トマス荒木／ミゲル後藤／ジョアン宮崎／アンデレ・ロベス／マンシヨ平林／マルティニヨ式見／コンスタンティン・ドゥラード／シスト伊予トクウン／ミゲル松田／ミゲル牧／マチアス町田／ユスト山田／パウロ齊藤／ミゲル・ミノエス／ロマノ西／フランシスコ・マルケス／ベドロ・マルケス／ヤコボ・デ・サンタ・マリア朝長／ピセンテ・デ・ラ・クルス塩塚／ミゲル・デ・サン・ホセ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06243791	-
MB00394	キリシタンの心	単著	フーベルト・チースリック [著]	聖母の騎士社	長崎	1996.8	487p	はじめに／一 キリシタン時代の教科書／ニ キリシタン時代における聖書教育／三 キリシタンの言葉／四 ミゼリコルジヤの組／五 キリシタン時代における一般信徒の布教／六 キリシタンと茶道について／七 イエズスのみ名の信心とその信心会／八 キリシタンと聖母マリア	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA73473947	-
MB00395	フランシスコ・ザビエル希望の軌跡	編集	フーベルト・チースリック 編	女子パウロ会	東京	1998.10	32p	ピレネー山脈のふもとバスク人の地に／ハビエル城は典型的な城砦造り／「ふしぎなキリスト」像の記憶／城主の未っ子として生まれた／十九歳でパリの大学へ／友人のイグナチオらとイエズス会を創立／聖地巡礼を望みつつヴェネチアで待機／ローマでは教皇パウロ三世の歓迎を受ける／神は呼ぶ はるかな東洋の国々へ／リスボンを船出して一年後にインド到着／使徒の時代にまでつながる古いキリスト者たち／使徒・聖トマスの墓で祈る／東進してモルッカ諸島へ／マラッカで初めて日本人に会う／「私は日本へ行く！」ローマの友人にあてた手紙／聖母マリアの大祝日ついに鹿児島に到着／薩摩の領主 島津貴久と会見／禅寺で友を得たが／礼儀正しい日本人の思慮分別にうたれる、と／市来では城主の家族や臣下が受洗／平戸にも信徒の共同体が／博多から山口に向けて旅立つ／瀬戸内海を歩き、堺に上陸／喜々として あこがれの<ミヤコ>／着いた都は荒れはてていて／山口で大内義隆と会見／「デウスを信ぜよ！」／若き日の大友宗麟との出会い／管区長としての責任感から一時インドへもどったが／中国へ入る機会を待ちつつ熱病に倒れる／ローマに安置された聖人の右腕／聖フランシスコ・ザビエル年譜	-	-
MB00396	キリストの証し人 続	単著	フーベルト・チースリック [著]	聖母の騎士社	長崎	1997.6 1997	365p	はじめに／一 トピアスという盲人／ニ 花正のコンスタンティン／三 熊谷元直の証し／四 信徒使徒職の鑑—山口の盲人ダミアン／五 広島の殉教者—フランシスコ遠山喜太郎信政／六 殉教者の母／七 秋月の殉教者—マチアス七郎兵衛の殉教録より／八 額に十字架の焼印—ジョアン原主水／九 生月の殉教者—ガスパル西玄可／十 伴天連金鐙—トマス次兵衛神父／十一 世界を歩いた伴天連—ベトロ・カスイ岐部／あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA73474509	-
MB00397	キリストの証し人	単著	フーベルト・チースリック [著]	聖母の騎士社	長崎	1995.12 1995	268p	序／殉教の精神／一 諸国指名手配—聖トマス西六左衛門神父／ニ 辞書の編纂—聖ヤコボ朝長五郎兵衛神父／三 逆転に逆転—聖ピセンテ塩塚神父／四 殉教者の子—長崎の聖マクダレナ／五 強き女—大村の聖マリナ／六 絵描き・修道士・殉教者—福者レオナルド木村／七 信徒使徒職の聖者—福者アントニオ三箇—(付) マチアス三箇／八 殉教者家族—福者ドミンゴ・ジョルジュの一家／九 修道院から逃げた聖者—福者シモン清田ト斎／十 忠実な扶け手—福者シモン円甫	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15286795	-

MB00398	広島の殉教者フランスコ遠山：きりしたんの横顔	単著	フーベルト・チースリク [著]	祈祷の使徒会	東京	1984	32p	目次なし	-	-
---------	--	----	-----------------	--------	----	------	-----	------	---	---

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
趙, 鍾必		ジョンビル・チョウ		1974-		聖公会		韓国		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00399	み言葉と共に：大斎節黙想集 B年	単著	趙ジョンビル 著	聖公会出版	東京	2014.12	119p	推薦の言葉／はじめに／第1日 命のみ言葉が心の中に／第2日 絶壁の端で／第3日 お前の弱さも献げなさい／第4日 罪の重さ／大斎日第1主日 スーパーマンを生かした一言／第5日 頼りになる足となって／第6日 祈りとは待つこと／第7日 割れた水瓶／第8日 祈り求めるもの／第9日 塩の霊性／第10日 自分を放してやる／大斎日第2主日 もしわたしを拝むなら／第11日 きずな／第12日 偽善という仮面／第13日 大雨の中で／第14日 スーパートムモロコシの秘訣／第15日 ぶどう園／第16日 網を切る／大斎日第3主日 商売の家／第17日 萎えた我が手／第18日 ママが僕の手をつかんで／第19日 愛という靴／第20日 愛という軟膏／第21日 心の目／第22日 人柄とは信仰の美／大斎日第4主日 死海に体を委ねるように／第23日 赤い傘／第24日 床を担いで歩きなさい／第25日 今やそのときである／第26日 今が花を咲かすとき／第27日 LITTLE JOHN／第28日 知恵深い者とは／大斎日第5主日 一粒の麦となって／第29日 赦しとは救いの確信／第30日 なぜ怖がるのか／第31日 鶏に育てられたタカ／第32日 何か見えるか／第33日 ラザロ、出て来なさい／第34日 サタン誘惑の復活前主日 情けないベトロ／第35日 最高の献げもの／第36日 影がついている理由／第37日 UBUNTU!／第38日 一枚の写真／第39日 考えた通りになる／第40日 墓の中で／復活日 入口の石/付録 黙想の方法/あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB14150727	-
MB00400	み言葉と共に：A年：大斎節黙想集	単著	趙ジョンビル 著	聖公会出版	東京	2013.10	115p	推薦の言葉／はじめに／第1日 奥まった自分の部屋に入り／第2日 わたしたちはふつつかな僕です／第3日 花婿が来た理由／第4日 何事にも時がある／大斎日第1主日 心を合わせて大声で／第5日 主イエス・キリストを信じます／第6日 祈りは聞くこと／第7日 人を変えさせる奇跡／第8日 天国の門が開かれるまで／第9日 小さな灯となって／第10日 赦すことが愛すること／大斎日第2主日 信仰の脱皮／第11日 一杯の牛乳／第12日 仕える者になりなさい／第13日 修道院復興の秘訣／第14日 たたみ一畳／第15日 どのように記憶されるのか／第16日 傷は砂の上に／大斎日第3主日 心から湧き出る清水／第17日 真の勇氣／第18日 手を放せ／第19日 ごく小さな事に忠実な者／第20日 沈黙は罪です／第21日 僕は死ぬのですか？／第22日 白馬病／大斎日第4主日 泥を塗られた理由／第23日 血によって／第24日 不幸の原因／第25日 灯を置く場所／第26日 一切れのパン／第27日 わたしの内の発電機／第28日 プロクルーステースの寝台／大斎日第5主日 一本の綱渡り／第29日 わたしに見えないところ／第30日 カモメのような人生／第31日 Who am I?／第32日 一番大事な事／第33日 豚の行列／第34日 Good-bye Kiss／復活前主日 わたしたちに一番必要なもの／第35日 主の両腕になって／第36日 祈りの家と強盗の巣／第37日 ひとびんの甘い水／第38日 汚れた足／第39日 復讐する狼／第40日 一寸先が見えない時/復活日 ガリラヤへ行きなさい/付録 黙想の方法/あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB14150727	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Tulpin, Augustin Ernest		エ・ア・ツルベン		1853-1933		カトリック・パリ外国宣教会		フランス		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00401	社会病ト其良薬	単著	エ・ア・ツルベン 著、 教学研鑽和仏協会 編	教学研鑽和仏協会	東京	1915	106p	第一の事実／第二の事実／第三の事実／第四の事実／第五の事実／第六の事実／科学対加特力教会/智情意の一致と加特力教会の権能/結論	-	-
MB00402	公教要旨	単著	エルネス・オグステン・ツルベン 著	天主公教会	名古屋	1896.12	306p	第一章 造物主の事／第二章 天主の事／第三章 三位一体の事／第四章 天使及魔鬼の事／第五章 天地開闢の事／第六章 人祖犯罪及救主予約の事／第七章 人間罪悪及洪水の事／第八章 洪水より救主降生に至る歴史及十誡の事／第九章 救主降生より昇天に至る歴史及秘跡の事／第十章 主耶穌は即ち救主たる事／第十一章 主耶穌昇天以後の歴史及番号の事／第十二章 教王のなかるべからざる事	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB22261610	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824439

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Deeken, Alfons		アルフォンス・デーケン		1932-		カトリック・イエズス会		ドイツ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00403	アルフォンス・デーケンの希望の便り	単著	アルフォンス・デーケン 著	サンパウロ	東京	2014.9	79p	私の好きな聖書の言葉/まえがき/ユーモアの効用/愛の二つのかたち/クロノスとカイロス/新たな希望に向かって/灰の水曜日/音楽の癒しのカ/愛と赦し/丸太とおが屑/今日を悔いなく生きよう/「最も小さい者」に/励ましのすすめ/過去に学ぼう!/収穫の喜び/弱さこそ必要/不条理な苦しみ/コルベ神父の遺したもの/一粒の妻のように/クリスマスは愛のプレゼント/見えないものに目を注ぐ/一息待てば道は拓ける/「赦す」ということ/苦しむ人に支えの手を/真実は、必ず明らかに/母マリアの生涯/遺された人へ/生き方の選択/命の価値/現代にも通じる自戒/真の幸福感/星のみちびき/仕え合うことの意味/赦し合う心/あなた方とともにいる/真の祈り、あるべき姿/あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB17861175	-
MB00404	心を癒す言葉の花束	単著	アルフォンス・デーケン 著	集英社	東京	2012.7	238p	まえがきにかえて/第一章 苦しみ/第二章 光/第三章 愛/第四章 勇気/第五章 受容/第六章 死/第七章 希望/第八章 今を生きる/あとがきにかえて	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB09698782	-
MB00405	死とどう向き合うか	単著	アルフォンス・デーケン 著	NHK出版	東京	1994年 (初版、 日本放送 出版協 会)、 2011年 (新版)	278p	はじめに/第一章 死をみつめる時~死生学とは/第二章 遺される者の悲しみ~悲嘆のプロセス/第三章 人生の危機への挑戦~独りぼっちになる前に/第四章 突然の死のあとに~独特な心の傷痕/第五章 無視される悩み~公認されない悲嘆/第六章 自殺を考える~自殺を予防するには/第七章 生命の終わり方~尊厳死・安楽死/第八章 病名告知をめぐる/第九章 死への恐怖を乗り越える/第一〇章 自分自身の死を全うする/第十一章 芸術の中の死/第一二章 「死への準備教育」のすすめ(1)~幼児から青少年のために/第一三章 「死への準備教育」のすすめ(2)~大学生・中年のために/第一四章 諸外国のホスピス・ケア/第一五章 日本の終末期医療への提言/第一六章 ターミナル・ケアとユーモア/第一七章 死後の生命への希望	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB06938868	-
MB00406	よく生きよく笑いよき死と出会う	単著	アルフォンス・デーケン 著	新潮社	東京	2003.9	235p	人生は旅、人間は旅人/第一章 私の「生と死」の原点-戦時下の子供時代/家族から学んだこと/第二次世界大戦のさなかで/第二章 「生と死」をめぐる様々な出会い-「書物」から「先達」から/書物との豊郁たる出会い/人間とのすばらしき出会い/開かれた心で自分と出会う/第三章 より良く「死」と向き合うために-「死生学」とは?/その人らしく老いるために/「死」とは、いったいなんなのでしょう?/「死」は、終わりではありません/第四章 ユーモア感覚のすすめ-「死への恐れ」を乗り越えるヒント/ユーモアは生と死の妙薬/幸せのカギは、身近なところに/終章 新たな門出に向かって	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA63690111	-
MB00407	光のダイアローグ	単著	アルフォンス・デーケン 著、岡田昇 写真	三五館	東京	2002.12	77p	『希望の便り』(2014年)とほぼ同じ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA60143305	-
MB00408	生と死の教育	単著	アルフォンス・デーケン 著	岩波書店	東京	2001.4	186p	はじめに-教育ということばの意味を考えよう/第1章 「死への準備教育」とは?/1 よりよく生きるために/2 この教育の目指すもの/3 悲嘆教育の必要性/第2章 海外の実例から/1 ドイツ-教科書から見る「死への準備教育」/2 アメリカ/3 イギリス/4 オーストラリア/5 スウェーデン/第3章 「死への準備教育」のすすめ/1 幼児から青少年に対して/2 「生と死を考える日」の実現へ/3 生と死への思いを深めるために/4 各地での実例から/5 生涯教育のなかで-「生と死」のとらえ直し/参考文献/終わりに-一緒に歩きましょう	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA51660146	-
MB00409	キリスト教と私	単著	アルフォンス・デーケン [著]	聖母の騎士社	長崎	1995.6	261p	キリスト教をなぜ学ぶのか/キリスト教とユーモア/幸福への道/生きがいとは何か/イエズス・キリストの人格/現代人と神の意義/「生きる」とは何か/「信じる」とは何か/祈り/キリスト教的人間像/救いとしての「いやし」/キリスト教における自由/美とキリスト教/苦しみの意義/キリスト教的共同体/神の恵み/信仰の秘跡(1) 洗礼の恵み/信仰の秘跡(2) ミサ聖祭/悪~罪~ゆるし/教会/聖母マリア/クリスマス/聖書の現代的意義『旧約聖書』/聖書の現代的意義『新約聖書』/死~永遠の生命への希望	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14662643	-

MB00410	三人寄ればニッポンが見える : エレガンス・老いと死・ユーモア	共著	アルフォンス・デーケン、フランソワーズ・モレシャン、フィリップ・グロード 著	旬報社	東京	1997.12	221p	一九九七年夏、函館―はじめに／漢字の国へ／老いをみつめる／エレガントに生きる／死を思う／ユーモアのすすめ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA34439530	-
MB00411	愛と死を見つめる対話：旅立ちの朝に：魂を揺さぶる往復書簡	共著	曾野綾子、アルフォンス・デーケン 著	青朧堂	東京	2006.4	268p	曾野綾子・アルフォンス・デーケン共著『旅立ちの朝に』(1985年)の目次と大方同じ。	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA77348798	-
MB00412	いのちの輝きを見つめて	共著	A・デーケン[ほか]著	エチカ	府中	1989.8		まえがき／第一部 生と死を考える／第二部 私たちの長い命のために／第三部 老いと死を見つめる心／人間への新たな視野をひらく／二 いのちの輝きの再発見／三 人と人のつながり再考／四 私たちにとっての生と死／五 宗教と人生／あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA57675328	-
MB00413	旅立ちの朝に：愛と死を語る 往復書簡	共著	曾野綾子、アルフォンス・デーケン 著	角川書店	東京	1985年初版、1990年、文庫版(新潮社)	267p	まえがき・曾野綾子／第一信 さわやかな朝に＝曾野綾子・危機と挑戦＝アルフォンス・デーケン／第二信 死に向かう意識＝曾野綾子・敵の兵士に手を差し伸べた日＝アルフォンス・デーケン／第三信 賛美する旅人＝曾野綾子・愛の言葉＝アルフォンス・デーケン／第四信 サハラの旅＝曾野綾子・旅は道づれ＝アルフォンス・デーケン／第五信 満月の砂漠で＝曾野綾子・死への準備＝アルフォンス・デーケン／第六信 部分的な死＝曾野綾子・にもかかわらず笑いを忘れず＝アルフォンス・デーケン／第七信 母の墓碑銘＝曾野綾子・再会への期待＝アルフォンス・デーケン／第八信 神様のねざらい＝曾野綾子・天国での幸福＝アルフォンス・デーケン／第九信 楽しい別れ＝曾野綾子・幸福をもたらすもの＝アルフォンス・デーケン／第十信 愚かささえも祝福される＝曾野綾子・さようならは別れを受け取ること＝アルフォンス・デーケン／あとがき・アルフォンス・デーケン	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN01675041	-
MB00414	中高年の危機と挑戦	単著	アルフォンス・デーケン 著	女子パウロ会	東京	1990.10	75p	はじめに／中高年の危機と挑戦 ①時間意識の危機／②自分の役割意識の危機／③対人関係における危機／④価値観の危機／⑤思いわずらう危機／⑥平凡な人生の危機／⑦死に直面する危機／⑧まじめになりすぎる危機／「にもかかわらず」の人間関係 「悲嘆教育」への関心が高まる／ついに話し合えなかったという後悔のなかで／「そのとき」生じる問題点をチェックしてみる大切さ／キリスト教はユーモアに富んだ宗教	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08833628	-
MB00415	ユーモアは老いと死の妙薬：死生学のすすめ	単著	アルフォンス・デーケン 著	講談社	東京	1995.11	225p	死生学とユーモア／プロローグ グラスのワインはまだ半分／第一章 ユーモアと笑いの効用／第二章 老いを楽しむ／第三章 音楽は心の癒し／第四章 死をみつめて／第五章 こころの四季／第六章 生きがいのプレゼント／第七章 私の「生命の木(ライフ・ツリー)」／エピローグ(あとがきにかえて)	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13636331	-
MB00416	あなたの人生を愛するノート	単著	アルフォンス・デーケン 著	フィルムアート社	東京	2007(2009年第2版)	143p	このノートをお使いになる皆さまへ／人生の旅をふりかえる／人生の意味をみつめる／ノートへの言葉Ⅰ／ノートへの言葉Ⅱ／【付録】日常生活において考えるためのヒント／【コラム】デーケンの言葉／あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA83318521	-
MB00417	より良き死のために：「死への準備教育」創始者が伝えたこと	単著	アルフォンス・デーケン 著 星野和子 聞き書き	ダイヤモンド社	東京	2018.4 2018	247p	第1章 だれでも死は恐ろしい／第2章 旅立つ前にやっておきたい6つのこと／第3章 愛する人をどう見送るか／第4章 別れの悲しみを乗り越える／第5章 新しい生命の始まりを信じて／あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB25936928	-

宣教師名	宣教師名 (J)	生没年	所属	出身国						
Davison, John Carrol	ゼー・シー・デビソン (デーヴィソン)	1834 - 1928	メソジスト (プロテスタント)	アメリカ						
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00418	基督教聖歌集	編訳	ゼー・シー・デビソン等[編訳]	メソヂスト出版社	東京	1895.7	445p	礼拝／晨朝／黄昏／主日／神／存在性／摂理／基督／化身／言行／難行苦死／復活統御／聖霊／沈淪／福音之恩寵／警鐘招請／悔改／称義世嗣／献身／聖潔成長／哀哭不信／活動／忠順／祈禱讚美／聖書／教会／交際一致／伝道／洗礼／聖餐／婚姻／建堂／幼児青年／禁酒／宣教／除夜新年／短命／死亡復活／審判／天国／国歌／雑歌／歌詠／特別楽譜／頌歌十首／三要文／十誡／使徒信經／主の祈	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA53526552	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825370
MB00419	基督教聖歌集：譜付	編訳	ゼー・シー・デビソン[編・訳]	メソヂスト出版社	東京	1891.8	230p	目次は、ゼー・シー・デビソン [編・訳]『基督教聖歌集』のと同じ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA53538518	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825371

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Deschênes, Rita		リタ・デシャエンヌ		1912-		カトリック・ケベック・カリタス修道女会		カナダ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00420	Duc in altum : 沖にのり出して	単著	リタ・デシャエンヌ [著]	カリタス学園	川崎	1985.10	179p	まえがき/Duc in Altum/義務は、神様のご意志/愛のシンフォニー/セルフ・コントロール/大人の役割/幸福の種を蒔く人/メール・サン・シール/心の川、心の空/母の役割/道連れ/今日より明日/やさしさのしるし/現代の親と子/生命を見る眼/創立十周年目の夢/新しい人/祈り、感謝、驚嘆/ロゼビル神父様と子供達/恥ずかしいこと/白いページ/女性の解放/ひろ宮様のかけくらべ/江川君の自由/テレガ、セシリア、ノエラ、ペルタ/子供の意欲を無くさせるもの/山登り/世界が求めているもの/灰色の姉妹/愛の生み出す知恵/何事も過ぎ去らない/利他主義/愛の呼びかけ/神様とお話のできる子供/望むこと、それはできること/三つの柱/ノエル/いま大人は、若者を導けますか/神から生まれたいのち/冥福の祈り/海野悦子さん	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05854097	-
MB00421	カリタス女子短期大学創立十周年記念論集	編著	リタ・デシャエンヌ著	カリタス学園出版部	川崎	1975	196p	"人間的行為における知性の役割 …リタ・デシャエンヌ/平仲衛府司考 …五唐勝/狭衣物語に於ける容姿美の描写 (二) —狭衣の描写と光源氏— …湯原美陽子/狭衣物語に於ける容姿美の描写 (三) —飛鳥井の女君の描写について— …湯原美陽子/「兄弟」とはだれか—聖書における兄弟の意味— …ジャックリーヌ・プリソン/トマス・マートン 人と作品 …木鎌安雄/ベスタロッッチにおける人間と教育について—倫理的自我の各生徒自主性の問題を視点に— …乙訓稔/特別寄稿/ある回想—創立十周年に寄せて— …湯原美陽子/Thinking on Language …Kriko Iriyama The Theme of Acceptance in W.H.Auden's Poem The Sea and The Mirro …Claudette Bernier	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA48311422	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Davis, Jerome Dean		ゼー・デー・デビス		1838-1910		アメリカン・ボード (プロテスタント)		アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00422	信仰の復興	単著	ゼー・デー・デビス 著	警醒社	東京	1909.6	44p	目次なし	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA52565581	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824620
MB00423	基督教の霊的活動	単著	ゼー・デー・デビス 著	警醒社	東京	1906.11	98p	基督教の霊的活動/リバイバルの性質/リバイバルの略史/英米国の霊的活動/ウエールスのリバイバル/リバイバルの特質と教訓	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA43439451	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824318
MB00424	神の性格	単著	ゼー・デー・デビス 著	警醒社書店	東京	1899.6	20p	目次なし	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07741444	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824152
MB00425	基督教教理略史	単著	デビス 著、坂田貞之助 訳	福音社	東京	1893.9	307p	総論/第壹篇 哲学略史 第貳篇 教理略史/第一項 初代教会内の異教徒の批評及異端/第二項 聖書と伝説/第三項 神性論略史/第四項 創世説の略史/第五項 罪惡説の略史/第六項 キリストの身位説の略史/第七項 三位一体説の略史/第八項 贖罪説の略史/第九項 救拯説の略史/第十項 教会礼典等諸説の略史/第十一項 末世論の略史 第三篇 第十九世紀独逸神学略史/結論	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07741182	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824253
MB00426	基督之大なる約束	単著	デヴィス 著、田村秀光 記	福音社	東京	1892.2	47p	目次なし	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA81557168	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824373

MB00427	神学之大原理	単著	ゼ・デ・デビス 著	福音社	東京	1891.9	1071p	緒言／第一章 神之支配／総論／第一項 形体上ト霊体上ノ支配ノ區別／第二項 形体上ノ支配／第三項 心霊上ノ支配即チ道德上ノ支配 第二章 罪之説／第一項 罪ノ定義／第二項 何ヲカ罪ト称スルヤ／第三項 人間ノ罪ノ實際ナル事／第四項 罪ヲ犯ス傾向ノ原因／第五項 罪ト神トノ関係 第三章 救済之説／第一項 基督ノ性質ヲ論ズ／第二項 キリストノ事業／第三項 聖霊ノ性質／第四項 聖霊ノ働／第五項 其活動、信者ノ神聖ニナル事／第六項 神ノ忍耐セシムルこと 第四章 末世論（エスカトロジー）／第一項 死ト大審判トノ間際ニ於ル靈魂ノ情態／第二項 大審判ノ件／第三項 凡テ徳性ヲ有スル者ノ品性及情態ハ大審判後限ナク不變ニシテ存在スベシ／第四項 衆生悉皆ノ終局回復説／第五項 死後即チ死ト大審判トノ間際ニ於ケル悔改／第六項 靈魂消滅ノ説／第七項 罰ノ性質／第八項 甦ノ事／第九項 天国ノ説／第十項 天使之説／第十一項 キリストノ再支配／第十二項 神ノ善徳ト惡ノ永存トヲ調和スルノ説 第五章 教会之教理（実地神学）／第一項 教会ノ定義／第二項 基督ト教会ノ關係／第三項 教会ノ目的／第四項 教会ノ役員／第五項 教会ノ大札／第六項 教会ノ働／第七項 安息日ト教会／第八項 教会政治	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15672595	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824598
MB00428	神霊的の力及び其成長	単著	ゼ・デ・デヴィス 著、上田周太郎 記	福音社	大阪	1891.4	25p	目次なし	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA39155530	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824678
MB00429	新島襄先生之伝	単著	ゼー・デー・デビス 著、村田勤 訳	警醒社	東京	1891年初版、1903年補正再版	204p	第一章 誕生、幼年時代の境遇並に故国の脱走／第二章 苦嘗と修養の時代／第三章 教育制度の視察と帰国の準備／第四章 同志社設立の計画／第五章 結婚及創業時代の困難／第六章 学校の拡張と欧米漫遊／第七章 私立大学設立の計画／第八章 晩年疾病及永眠／第九章 追悼記事並に吊詞／第十章 理想、品性及教訓	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06898597	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1939055
MB00430	天地大原因論	共著	山崎為徳、デビス 著	今村謙吉	神戸	1881.10	141p	第一章／天地大原因論／スペインソル氏神性不可識論ヲ駁ス／天地万物ノ本源ヲ論ス／星学士ノ無神変遷論ヲ駁ス／植物動物ノ大原因ヲ論ス／植物動物変遷論ヲ論ス／生命論／結末総論 第二章／天地万物ノ大原因存在スルノ証拠第一／天地万物ノ大原因存在スルノ証拠第二／天地万物大原因存在スルノ実証第三／有神論抄訳／上帝ノ性ヲ論ス／結末総論	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06906356	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/752991
MB00431	神言外に基督の神たることを証す	講述	ゼー・デー・デビス 述、木山巖太郎 記	福音社	大阪	1889.12	37p	目次なし	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824608
MB00432	神学総論	単著	ゼー・デー・デビス 著、寺沢精一 訳	福音社	大阪	1890.5	109p	第一解釈神学／第二歴史神学／第三組織神学／第四実用神学	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07740893	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824595
MB00433	基督教之基本	単著	デビス 著、寺沢精一 訳	福音社	大阪	1890.4	682p	緒言／第壹編 自然神学／第一章 総論／第二章 天地万物ノ大原因タル上帝存在ノ第一証／第三章 天地万物ノ大原因タル上帝存在ノ第二証／第四章 天地万物ノ大原因タル上帝存在ノ第三証／第五章 天地万物ノ大原因タル上帝存在ノ第五証／第六章 天地万物ノ大原因タル上帝存在ノ第六証／第七章 上帝ノ性質ヲ論ズ 第貳編 基督教証拠論／第一章 第一証-衆多ノ宗教中唯チ基督教ノミ上帝ノ人類ニ賦与シタル宗教ナルガ如シ／第二章 第二証-歴史上ヨリ基督教ノ真正ノ宗教ナルコトヲ証ス／第三章 第三証-聖書ノ感化力ヨリ基督教ノ真理ナルコトヲ証ス／第四章 新約聖書ノ偽作ナラザルヲ証ス／第五章 旧約聖書ノ偽作ナラザルヲ証ス／第六章 旧約聖書ノ偽作ナラザルヲ証ス（前章ノ続キ）／第七章 新約聖書ノ信ズルニ足ル所以ヲ論ズ／第八章 旧約聖書ノ信ズルニ足ル所以ヲ論ズ／第九章 聖書ハ神明ノ啓導佑助ニ成リシモノニシテ即チ神権ヲ有スル所以ヲ論ズ／第十章 聖書諸卷ノ編成ヲ論ズ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08193311	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824303
MB00434	進化新論	単著	ゼー・デー・デビス 著	警醒社	東京	1903.10	27p	進化は神の行動の一樣態	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1939055

宣教師名	宣教師名 (J)	生没年	所属	出身国						
DeForest, John Hyde	ジョン・デフォレスト	1844-1911	アメリカン・ボード (プロテスタント)	アメリカ						
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00435	最大の学問	講述	デフォレスト 述	警醒社	東京	1909.7	20p	目次なし	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA77126912	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824468
MB00436	理想世界	講述	デフォレスト 述	警醒社	東京	1906.10	24p	1 完全なる国際方法／2 完全なる政治／3 完全なる実業／4 完全なる家庭／5 完全なる個人	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA7712427X	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/898401

MB00437	宗教論	講述	J.H.デフォレスト 述、堀田達治 編	教文館	東京	1905.1	56p	第一回講演/第二回講演	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/899680
MB00438	世界的道徳	単著	デフォレスト 著	警醒社	東京	1901.4	25p	(一) 生命/ (二) 眞実を語れ/ (三) 酒類問題/ (四) 男女両性論	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA77127154	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/757587
MB00439	合衆国に於ける教育一斑	講述	デフォレスト 述、片桐清治 記	警醒社	東京	1900.6	26p	第一 合衆国の中央政府に文部省なし/第二 各州教育/第三 私立学校の盛んなること/第四 女子教育/第五 書籍館/宗教と教育の関係	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/809469
MB00440	内地雑居論	単著	デフォレスト 著	福永文之助	東京	1898.10	30p	甲 内地雑居の意義/乙 治外法権の意義/丙 外人の不安心に思ふ所/丁 内地雑居準備に注意を乞ふ諸点	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB06690412	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/785735
MB00441	精神的講話	単著	ゼー・エチ・デホレスト 著、三宅荒毅 訳	福音社	大阪	1892.3	143p	第一章 橋梁/第二章 シスター、ドーラの話/第三章 金剛石の話/第四章 雀の話/第五章 ゼオルチ、ワシントンの小伝/第六章 勅語奉読式の祝詞/第七章 マコレーの伝/第八章 中村敬宇先生自助論/第九章 愛国心/第十章 I am/第十一章 運動会/第十二章 鴉片戦争と基督教/第十三章 仕方が無い/第十四章 人の相場/第十五章 教育者の責任/第十六章 視官/第十七章 世界中英語の勢力	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA50340059	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824764
MB00442	歴史上之最大事実	単著	ゼー・エチ・デホレスト 著、三宅荒毅 訳	福音社	大阪	1891.2	109p	緒言/第一章 歴史的証拠之原則/第二章 基督其死後二於テ現ハレ給ヘル事及歴史上証拠ノ法則ヲ応用スル事及歴史上証拠ノ法則ヲ応用スルノ第三 復活事變ノ解釈並同一ニ関スル哲学上ノ問題並同一ニ関スル哲学上ノ問題/第四章 基督ノ復活ノ人間種族進歩ノ大勢ニ符合スルヲ論ズ/第五章 基督教會ハ復活ノ一事ニ其基礎ヲ置ク事ヲ論ズ/第六章 基督ノ復活ノ文学、法律、道徳及自由ノ関係ヲ論ズ及自由ノ関係ヲ論ズ/第七章 預言及歴史ノ意匠ヲ論ズ及歴史ノ意匠ヲ論ズ/第八章 奇跡及奇跡中復活ノ地位ヲ論ズ及奇跡中復活ノ地位ヲ論ズ/第九章 復活ト靈魂不朽ノ関係ヲ論ズ/第十章 悪人ノ復活ヲ論ズ/第十一章 來世ニ於ケル諸大家論/第十二章 基督ノ復活ト教權トヲ論ズ/第十三章 (説教) 復活教理ノ応用	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15086162	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825330
MB00443	生涯の事業を撰ぶ事	単著	デホレスト 著、松崎連 編	江藤書店	東京	1889.6	40p	緒言/第一 吾人は皆神より此世に遣はされた事を記憶すべし/第二 神の各々に与ふる事業は各個特別にして決して同一に非ざる事を記すべし/第三 然らば吾人の為すべき事は(略)考究するにあり/第四 神の吾に備へ玉ふ事業は何れにあるや	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA85746490	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824559
MB00444	耶蘇基督の特性	単著	ゼー・エッチ・デフォレスト 著、網島佳吉 訳	米国聖教書類會社	東京	1888.6	75p	緒言/第一項 基督の伝記の夥多なるを/第二項 基督の降誕は文明諸國の紀元と爲りしを/第三項 基督降誕の時の猶太國/第四項 基督の教へし道徳/第五項 基督の教へし宗教/第六項 基督の先見/第七項 基督の自己に関する言辭/第八項 基督の奇跡/第九項 基督の復活/第十項 基督教は何なるや/第十一項 基督は神子なるを/第十二項 結論	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14846067	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825249
MB00445	基督の教へし道徳及び宗教	単著	デフォレスト 著、小崎弘道 編	金鱗堂	東京	1888.8	26p		-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824374
MB00446	禁酒事業の奨励	単著	デフォレスト 著	教文館	東京	1901.9	8p	目次なし	-	-

宣教師名	宣教師名 (J)	生没年	所属	出身国						
Angela, Stefano del	ステファノ・デランジェラ	1920-1999	カトリック・サレジオ會	イタリア						
目録番号	書名(別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00447	落ち葉：「いい人生」と言うために	編集	ステファノ・デランジェラ 編著	ドン・ボスコ社	東京	1999.1	334p	はじめに/春/夏/秋/冬/結びの言葉/付記	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA51983495	-
MB00448	愛のしおり	編集	ステファノ・デランジェラ 編	ドン・ボスコ社	東京	1981年初版、1983年再版	46p	愛をもてあそぶ/男とは何か/鏡にむかった女/愛の途上で/誠実と愛/美と愛/信頼と愛/愛の破綻/愛の神聖さ/愛の宗教/これから結婚する男性へ/これから結婚する女性へ/	-	-
MB00449	けんそんのしおり	独訳	レオ13世 著、デランジェラ 訳	ドン・ボスコ社	東京	1986.7 (1999年第23版)	61p	序にかえて/1~60	-	-

MB00450	手のぬくもり：教育エッセイ	単著	ステファノ・デランジェラ 著	ドン・ボスコ社	東京	1992.12	159p	推薦のことば 溝部脩／第一章、教育とは何か／第二章、教育のころ／第三章、子どもへの理解と思いやり／第四章、愛のころ／(I) 親の立場で／(II) 教える者の立場で／(III) 与えることの喜び／(IV) 流れに寄せて(結び)	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN11026340	-
MB00451	出会いの日々人生の参考書	単著	ステファノ・デランジェラ 著	ドン・ボスコ社	東京	1991.12	285p	まえがき／第一部 知恵の花びら／第二部 心を巡り心に帰る／第三部 より高く！	-	-
MB00452	ミサのしおり	単著	ステファノ・デランジェラ 著	ドン・ボスコ社	東京	1981.8	35p	ミサを愛する／ミサを理解する／ミサとあなた／私はそこにいました／ミサとあなたの生活／典礼のおこない／学び、そして信じよ／奉献の部／聖変化の部／聖体拝領の部／終了の部と最後の決心	-	-
MB00453	修徳生活入門：キリスト教的完徳への案内	編集	S.デランジェラ 編	ドン・ボスコ社	東京	1962	302p	序／第1部 一般キリスト信者のための教訓／第1章 キリスト教的完徳／I キリスト教的完徳の真隨／II キリスト教的完徳の段階／第2章 罪についてI 大罪について／II 小罪について／III いざないについて／第3章 告解の秘跡とご聖体について／I 通常の告白について／II 総告解について／III 聖体拝領について／第4章 日常のおこないを神のみ旨にかなっておこなうこと／I 日常のおこないの意味とその重大さについて／II 日常のおこないを完全に果すための要素／III 日常の時間割について／第5章 祈りについての一般的知識／II 声の祈りについて／第6章 すべての信者に適したいろいろの祈り／I ロザリオについて／II 十字架の道行について／III 主のみまえにあゆむことについて／IV 愛の火矢について／第7章 日常生活における四つの重要な義務／I 霊的読書について／II ミサ聖祭について／III 聖体訪問について／IV 聖マリア、守護の天使、およびほかの聖人に対する信心について／第8章 内的、外的苦行／I 苦行についての基本的知識／II 五感の節制／III 内的苦行について／第9章 倫理徳／I 徳についての一般的概念／II 賢明の枢要徳とそれに対する悪／III 正義の枢要徳／IV 節制の枢要徳／V 剛毅の枢要徳／第10章 対神徳とそれに対する罪／I 信仰の徳について／II 希望の徳について／III 愛徳について 第2部 世俗生活において神に身を奉獻した人々のための教訓／第1章 完徳に達するための五つの必要な手段／I 完徳への熱熱な望み／II 自分のちからに頼りすぎないけんそん／III 神への完全な委託の精神／IV たえざる自己警戒と霊の識別／V 小さなことに対する忠実／第2章 心でする祈り(黙想)について／I 黙想の本質と価値／II 魂の三つの能力にもとづく黙想の方法／III 黙想のほかの方法／IV 黙想の妨げと助け／V もっともすぐれた祈りの方法／第3章 良心の糾明について／I 一般糾明／II 特別糾明について／III 霊的日記／IV 主要欠点の認識／V 良心の表明／第4章 年間におけるおこな信心行／I 毎週の反省／II 毎月の静修(よい死の練習)／III 毎年の黙想会 第3部 修道生活において神に身を奉獻した人々のための教訓／第1章 修道生活／I 修道生活の目的／II 修道生活への召しだし／第2章 修道誓願と会憲／I 修道誓願についての一般知識／II 修道的従順について／III 修道的清貧について／IV 修道的貞潔について	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB14815626	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2938945
MB00454	ブロックを着た悪魔	単著	デランジェラ、原道夫 著	ドン・ボスコ社	東京	1955.8	50、51p	ブロックを着た悪魔(ハッサーリア原作、デランジェラ脚色)／明神岩(原道夫)	-	-
MB00455	しつけと教育	編集	トマス E.トビン 著、ステファノ・デランジェラ 編	ドン・ボスコ社	[出版地不明]	1970.11	41p	しつけの意味／しつけに欠くことのできないもの／しつけのしかた／しつけの種類／まとめ	-	-
MB00456	キリストへの道	単著	ステファノ・デランジェラ 著	ドン・ボスコ社	東京	1975年初版、1976年再版	24p	証言／ほんとうに清い者はだれか……／私は人間を知っている／イエズスは神の子であることを明言した／イエズスは自分が神の子であることを示す／神であると同時に完全な人間であった／不幸な者の友／ある神秘的な力が、私をあなたにひきつける／愛の活ける道／イエズスの生まれるところに歌声は起こる	-	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Tetich, Cassiano M		カシアノ・テティヒ		1902-1988		カトリック・フランシスコ会		ポーランド		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00457	聖ヨゼフに祈る	単著	カシアノ・テティヒ [著]	聖母の騎士社	長崎	1989.3 (2000年 第6刷)	174p	序/1、三月は聖ヨゼフの月/2、聖ヨゼフの少年時代/3、聖ヨゼフの平凡な生活/4、聖ヨゼフの祈りの生活/5、聖ヨゼフの苦痛と歓喜/6、聖ヨゼフと私たちの願い/7、聖ヨゼフと聖人たち①/8、聖ヨゼフと聖人たち②/9、聖ヨゼフの信心小史①/10、聖ヨゼフの信心小史②/11、聖ヨゼフと少女/12、聖ヨゼフと少年/13、聖ヨゼフと学生/14、聖ヨゼフと老人/15、聖ヨゼフと罪人/16、聖ヨゼフと修道女/17、聖ヨゼフと修道士/18、聖ヨゼフと神父/19、聖ヨゼフとロザリオ/20、孤児の保護者なる聖ヨゼフ/21、青少年の保護者なる聖ヨゼフ/22、召命の保護者なる聖ヨゼフ/23、修道会の保護者なる聖ヨゼフ/24、カリシュ待ちの聖ヨゼフ/25、セン町の聖ヨゼフ/26、クラゴビア町の聖ヨゼフ/27、第二次世界大戦と聖ヨゼフ①/28、第二次世界大戦と聖ヨゼフ②/29、聖伝に見る聖ヨゼフ/30、教会における聖ヨゼフの地位/31、聖ヨゼフと本書/聖ヨゼフへの祈り/あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05887755	-
MB00458	聖ヨゼフの月	編集	カシアノ・マリア・テ ティヒ 編	コンベンツアル聖 フランシスコ会	東京	1960 2版	176p	1日 三月は聖ヨゼフの月/2日 聖ヨゼフの少年時代/3日 聖ヨゼフの平凡な生活/4日 聖ヨゼフの祈りの生活/5日 聖ヨゼフの苦痛と歓喜/6日 聖ヨゼフと私たちの願い/7日 聖人方と聖ヨゼフ (上)/8日 聖人方と聖ヨゼフ (下)/9日 聖ヨゼフの信心小史 (上)/10日 聖ヨゼフの信心小史 (下)/11日 聖ヨゼフと少女/12日 聖ヨゼフと少年/13日 聖ヨゼフと学生/14日 聖ヨゼフと老人/15日 聖ヨゼフと罪人/16日 聖ヨゼフと修道女/17日 聖ヨゼフと修道士/18日 聖ヨゼフと神父/19日 聖ヨゼフとロザリオ/20日 孤児の保護者なる聖ヨゼフ/21日 青少年の保護者なる聖ヨゼフ/22日 召命の保護者なる聖ヨゼフ/23日 修道会の保護者なる聖ヨゼフ/24日 カリシュ町の聖ヨゼフ/25日 セン町の聖ヨゼフ/26日 クラゴビア町の聖ヨゼフ/27日 第二次世界大戦と聖ヨゼフ (上)/28日 第二次世界大戦と聖ヨゼフ (下)/29日 聖伝にみる聖ヨゼフ/30日 聖会における聖ヨゼフの地位/31日 聖ヨゼフとこの信心書/付録	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75934596	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940835

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Tibesar		ティベサー		1898-1970		カトリック・メリノール宣教会		アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00459	信仰と社会生活	編集	チベッサー 編著、川島 外治 訳	中央出版社	東京	1955	215p	まえがき/第一章 社会問題/第二章 カトリック教会の使命/第三章 人格/社会/教会/生命権/教育を受ける権利/宗教教育/礼拝の自由/結婚の自由及び産児権/子供に洗礼をうけさせ彼等を教育する権利/家庭生活を営む権利/労働権/十分なる休息の権利/身分の自由/撰挙権/物質への権利/眞理をひろめ善をなす権利/結社権/公民権/法の保護を求める権利/幸福を求める権利/第四章 労働/資本主義/婦人の工場労働/労働権/労働者の要求/ストライキ/国家の義務/教会と労働/第五章 賃金/第六章 私有財産/農地改革/第七章 国家/法の役割/健全なる国家経済/健全なる国際経済・正義・融和・協力・平和/第八章 職能団体/第九章 道義の改革/キリスト教的平和/第十章 カトリック社会活動/あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA76083100	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940384

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Dumoulin, Heinrich		ハインリヒ・デュモリン		1905 - 1995		カトリック・イエズス会		ドイツ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00460	人生と愛	単著	ハインリッヒ・デュモ リン 著、巽豊彦 編	南窓社	東京	1989.5	218p	まえがき/愛のうちに生きる/愛の旅/カトリック的人生/東洋と西洋を結んで/編者あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07917507	

MB00461	光と生命：カトリック神学序論	単著	ハインリヒ・デュモリン 著	エンデルレ書店	東京	1942年初 版、1957 年改訂版	221p	改訂版発行に際して 生ける宗教としてのカトリシズム 一序にかえて一 天啓 一 天啓の概念とその証明／(一) 自然的神認識と超自然的神認識／(二) 啓示の概念／ (三) 啓示の認識性／(四) 啓示を証明する教会 二 啓示の典拠／(一) 聖書／(二) 聖伝 三 教会の教導権による啓示の宣布／(一) 教導権の行使／(二) 教導権の不謬性 四 信仰による啓示の承認／(一) 信仰の本質／(二) 信仰と理性 神 一 唯一神／(一) 神の存在／(二) 神の本質／(三) 神の属性 二 聖三位一体の玄義／(一) 宗教上の玄義／(二) 本性と位格との区別／(三) 新約 聖書における聖三位一体の玄義の啓示／(四) 教会の聖伝における聖三位一体の教理 ／(五) アウグスチヌス及びスコラ哲学による聖三位一体の思辨的論述 後註 カトリック神学の学問的方法について 創造 一 創造の御業 二 被造物／(一) 人間／(二) 天使／(三) 世界の保持と主宰 イエズス・キリストの救世 一 原始状態と原罪／(一) 聖寵に包まれた人間の原始状態／(二) 墮落と原罪 二 イエズス・キリストによる救い／(一) 救い主の人物／(二) 救いの御業 救いの恩寵と聖化 一 聖寵による靈魂の聖化／(一) 成聖の聖寵／(二) 助力の聖寵 二 聖寵を受けるための秘蹟／(一) 秘蹟一般について／(二) 七つの秘蹟 三 聖寵による共同体としての教会／(一) キリストの神秘体なる教会／(二) 諸聖人の 通功	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08375013	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2939745
MB00462	典礼にいきる信心 第2巻(救い主)	単著	ハインリヒ・デュモリン 著	中央出版社	東京	1956	260p	四句節前の準備の時期／その時期の典礼／(一) 性格と起源／(二) アレルヤとの別離／ (三) われらの祖先をしるぶ 七句節の主日／(一) 競走にたとえられた人生／(二) ぶどう畑の喩／(三) 神の国への召命 ／(四) ミサ典礼の詩句 六句節の主日／(一) 種まきの喩／(二) 「忍耐を以て実を結ぶ」／(三) 聖パウロの手本／ (四) 恩寵と試煉／(五) 祈る靈魂 五句節の主日／(一) 路傍の盲人／(二) イエズスの生活にある必然性／(三) 聖体にこもる イエズスの愛／(四) 充たされた愛 四句節／四句節の修業／(一) 復活祭の準備期／(二) キリストの受難、洗礼、償い／(三) 断食、祈り、施し／(四) 「人よ、塵に帰るべきを覚えよ」 四句節の第一の主日／(一) 「今こそは救いの日」／(二) イエズス荒野に試みられ給う／ (三) われらの蒙る誘惑について／(四) 詩篇第九十 四句節第二の主日／(一) コンフィテオルとキリエ／(二) われらの聖化／(三) 聖パウロの 二つの戒め／(四) イエズスの変容／(五) タボル山とゴルゴダの丘 四句節第三の主日／(一) 強き者とより強き者／(二) イエズスは悪魔憑きを癒す／(三) 「今より万代まで人われを福なる者と称えん」／(四) 洗礼志願者の祈り／(五) 光の国にう つされて 四句節第四の主日／(一) 「よろこべイエズスガレムよ！」／(二) キリスト教の自由／ (三) 母なる教会／(四) よろこばずパン 御受難の聖節／聖節中の心がまえ／(一) 復活祭準備のしめくゝり／(二) 十字架の讃歌／ (三) 御受難の信心 御受難の主日／(一) 御受難の二つの観点／(二) イエズスの自己啓示／(三) 大司祭なるキ リストの犠牲 枝の主日／枝の祝別式／(一) 常緑の枝／(二) イエルザレム入城 ミサ聖祭／(一) 詩篇第二十一／(二) 聖マテオによる御受難の記録／(三) ゲッセマネの時 間／(四) 園より十字架へ／(五) 「このゆえに」 聖木曜日／(一) 「わが主晩餐の木曜日」／(二) 過越の小羊／(三) イエズス弟子の足を洗 いたもう／(四) イエズス聖体の秘蹟を定めたもう 聖金曜日／(一) 典礼儀式の三つの部分／(二) 苦しみを給う主の御姿／(三) 苦難のドラマ ／(四) 『看よ、人を！』／(五) 聖十字架の礼拝	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3931213X	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/3021967

MB00463	生きるよろこび	単著	ハインリヒ・デュモリン 著、戸川敬一 訳	社会思想研究会出版部	東京	1955	178p	大いなるよろこび/天の聖父/万物には始めもあり終りもある/生ける神/美しき世/みはからい/神の子として歩む/救い/仏陀とキリスト/光よりの光/イエズスの生涯/十字架/復活/キリストの母/救われたるもの/愛のきずな/愛はよろこび/われらはみな兄弟/真理と愛/母なる教会/愛は死よりも強し/永遠の生命/地上の人々に平安あれ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10088375	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2968916
MB00464	美しき愛の御母	単著	ハインリヒ・デュモリン 著	エンデルレ書店	東京	1955 2版	255p	一 主のめしつかいー待降節ー/待降節の聖母/アルマ・レデントーリス、マーテル/無原罪の御孕りと待降節の精神/アヴェ・マリア/御告げの祈り/エリザベトへの訪問/マグニフィカト/マリアの精神的姿/二 幼な子とともにー降誕祭ー/御降誕前日の聖母/鳳の聖母マリア/童貞マリアの御潔めに際して/エジプトへの避難/聖母イエズスを神殿に見出し給う/聖マリアの照しの道/三 つらめかれた心ー四旬節ー/愛の浄めと悲しみの御母/浄化の道の光・カ・慰め/十字架の下に立てる聖母/イエズスの聖心とマリアの御心/ピエタ像/アヴェ・ヴェールム/四 歎びたまえ御母よー復活祭ー/復活されたイエズス聖母に現れ給う/復活祭における聖母の愛/レジナ・チエリ/復活による死への勝利/平和の元后なる聖マリア/聖マリアと一致の道/五 聖霊にみちてー聖霊降臨祭ー/聖霊降臨祭の聖マリア/聖霊の神祕なる聖母/聖霊の浄配なる聖母/聖霊の讃歌/六 キリストの神祕体における聖マリア/天主の御母/救われた者の御母/すべての恩寵の仲介者/マリアと教会/聖マリアの被昇天の教義について/サルヴェ・レエジーナ/カルメル山の聖母 ズツプ・トウム・プレジデイウム 聖母マリアへの奉獻	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA55939677	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/3022147
MB00465	平安の旅	単著	デュモリン 著	中央出版社	東京	1943.2	111p	一、 第二版序/一、 第一版序/一、 著者の書簡/第一章 神の問題/（一） 人生の意味/（二） 絶対者なる神認識/（三） 魂の欲求としての神/質問/（一） 神認識と信仰/（二） 第一原因と神/（三） 辨證法とカトリック/（四） 此の世の生活/（五） 職業とカトリック/（六） 幸福追及と利己主義/（七） 来世の幸福/第二章 人間の問題/（一） 霊魂とその不滅性/（二） 倫理的秩序/質問/（八） 霊と肉との結合/（九） 進化論/（一〇） 宗教と自然科学/（一一） 愛/（一二） 悪とは何ぞや/（一三） 悪と自由/（一四） 人間の弱さ/（一五） 良心による神存在の証明/第三章 人間存在の状態/（一） 摂理と人間苦/（二） 原罪/質問/（一六） 人間苦と倫理的秩序/（一七） 苦と幸福追及/（一八） 善人の苦しみ/（一九） 原罪と人類の連帯責任/（二〇） 人祖と罪の可能性…/（二一） 人間の墮落と善行/第四章 キリストに於ける天啓/（一） 天啓と奇蹟/（二） イエズス・キリスト/質問/（二二） 奇蹟と自然科学/（二三） 迷信/（二四） ユデア人の不信仰/（二五） 地獄/（二六） 未信者の救霊/第五章 教会/質問/（二七） キリスト教各派と教会の単一性/（二八） 聖母尊敬/（二九） 切支丹時代/（三〇） カトリック教会と国民性/第六章 修業に就いて/	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/3459121
MB00466	平安の旅	単著	神戸商大カトリック研究会 著	神戸商大カトリック研究会	神戸	1940	83p	五百旗頭先生序文/デュモリン師書簡/デュモリン師書簡の邦譯/第一日 神の問題/〔午前の部〕 人生の意味と神認識/心構/人生とは/無常なり/人生の意味/神認識	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1025931
MB00467	近代思想とキリスト教	単著	ハインリッヒ・デュモリン 著	社会思想研究会出版部	東京	1953	248p	一 近代的精神と信仰/二 科学的批判と唯物論/（一） 批判的精神・近代自然科学・唯物論/（二） 西洋思想史にあらわれた唯物論/（三） 唯物論を反駁する実在/三 哲学的批判の三つの形相/（一） デカルトの方法論的懐疑/（二） カントの批判哲学/（三） 批判的精神の最終段階/（四） 自律の人間の顛落/四 個人主義の社会批判/（一） マキャヴェリズム/（二） ホッブスの「レヴィアサン」/（三） 自由を告知するルソー/経済における自由主義と資本主義/一 経済的自由主義の理論/二 資本主義と資本主義精神/三 資本主義とキリスト教/マルキシズムの思想/一 マルクスとマルキシズム/（一） マルキシズムの魅惑/（二） マルキシズムの根本理論/（三） マルキシズムへの批判/（四） マルキシズムの社会論/（五） 群集と人格/（六） マルキシズムのメシアニズム/二 マルキシズムの人間像/（一） 新しい人間型/（二） マルキシズム的人間/（三） マルキシズム的人間像の批判/（四） 社会改革をめざしてーカトリック社会論ー実存主義とその克服/一 実存主義の系譜/二 不安とは/（一） 「不安の概念」/（二） 不安に憑かれたもの/（三） 樂園への概愁/三 不安に抗して/（一） 『ひと』への顛落/（二） 活動への没頭/（三） 自然への逃避/（四） 英雄性の態度/四 不安の克服/（一） 物質的・肉体的領域において/（二） 形而上的領域において/（三） 倫理的・宗教的領域において/課題としての近代の終末ー結語にかえてー/（一） 技術とその結果/（二） 大衆と人格/（三） ニヒリズムから救うもの	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10094039	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2970612

MB00468	一粒の種子	単著	デュモリン 著、戸川敬一 訳	中央公論社	東京	1950	200p	まえがき/大いなるよるこび/天の聖父/万物には始めもあり終りもある/生ける神/美しき世/みはからい/神の子として歩む/救い/仏陀とキリスト/光よりの光/イエズスの生涯/十字架/復活/キリストの母/救われたるもの/愛のきずな/愛はよるこび/われらはみな兄弟/真理と愛/母なる教会/愛は死よりも強し/永遠の生命/地上の人々に平安あれ	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA39202732	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969199
MB00469	カトリック入門	単著	ハインリヒ・デュモリン/著	ドン・ボスコ社	東京	1956	135p	一、序言一、著者の書簡/第一章 神について/第二章 人間について/第三章 人間存在の状態/第四章 キリストに於ける天啓/第五章 教会/第六章 修業について	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0353349X	-
MB00470	全き人間	単著	ハインリヒ・デュモリン 著、戸川敬一 訳	エンデルレ書店	東京	1948年初版、1952年文庫本(社会思想研究会出版部)	266p	/	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA47506732	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1040981
MB00471	マルキシズムと実在主義の間:キリスト教的人間像	単著	ハインリッヒ*デュモリン/著	要書房	東京	1949	251p	現代における人間の危機/実存主義とその克服/一 実存主義の系譜/二 不安の概念/三 不安に抗して/四 不安の克服/新しい人間とマルキシズム/一 新しい人間型/二 マルキシズムの人間/三 マルキシズムの人間像の批判/四 社会改良を旨として/マルキシズムの世界とカトリシズム/審かれる人間 ドイツ実存主義的文学の一面/キリスト教の人間観/カトリックの人間観/一 神の似姿たる人間/二 罪ある人間と救はれたる人間/三 神の国における人間/キリスト者の自由/一 人間の社会性と権威/二 権威の重荷/三 愛の自由/信仰の合理性/人間像についての現代的課題/再建と若き世代/保守と進歩 一 ヘラクレイトスとエレア派との対立/二 保守的と進歩的政治/三 人格の調和と完成に向つて/悔悟と再生/一 悔悟の心理的構造/二 悔悟による霊的再生/三 総懺悔と国民の再生/現世と来世 一 現世主義と現世主義者/二 現世と来世との合一/現代文化における精神の対決/あとがき/人名索引	-	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1160810
MB00472	平和を望む人々	単著	ハインリヒ デュモリン 著	中央出版社	東京	1952	144p	広島談話/或るチャーナリストとともに/ABCCの若い医師とともに/大学生たちとともに/田舎の宣教師とともに/道を求める未亡人とともに/仏僧とともに/一 平和の鐘/二 阿弥陀の微笑/三 行と悟/修道院のお客様とともに/修練士とともに/一 ふたりきりで/二 バコミア/囚人とともに/新光学院の生徒とともに/結核患者とともに/農村の人々とともに/長崎巡礼/一 聖地に詣で/二 救われた人々/三 如己堂において/萩を訪れて/古き日本と新しき日本/道を求める国民/結語にかえて/あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75972686	-
MB00473	典礼にいきる信心 第1巻(光よりの光)	単著	ハインリヒ・デュモリン 著	中央出版社	東京	1953	291p	典礼と信心/一、典礼と祈り/二、聖暦/三、典礼的黙想/待降節/待降節の精神/待降節第一の主日/待降節第二の主日/待降節第三の主日/待降節第四の主日/降誕祭となえられる「大交誦」/降誕祭の前日(十二月二十四日)/降誕節/降誕祭の典礼/御降誕第一のミサ/御降誕第二のミサ/御降誕第三のミサ/救主の御あとに従う者/御降誕後八日間中の主日/御割礼の祝日(一月一日)/イエズスの聖名の祝日/公現節/御公現の祝日(一月六日)/聖家族の祝日/御公現の八日目(一月十三日)/御公現後第二の主日/御公現後第三の主日/御公現後第四の主日/御公現後第五の主日/御公現後第六の主日		http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2936816

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Torres-Arpi, Magdalena E		マグダレナ・E・トーレス=アルピ		1924-		カトリック・三位一体の聖体宣教修道女会		メキシコ		
目録番号	書名(別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00474	雅歌に親しむ	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著	イー・ピックス出版	大船渡	1978年初版(女子パウロ会)、2012年再	146p	はじめに/熱情をもって読むために/『雅歌』とはどんな本か?/①主題/②文学類型/③書かれたのはいつか?/④鍵ことば/⑤象徴/区分/雅歌(本文)/題と序論/第一の詩/第二の詩/第三の詩/第四の詩/第五の詩/むすび/付録 エルカナールについて/あとがき/「雅歌に親しむ」の再出版にあたって マグダレナ・エステル・トーレス=アルピ/「雅歌に親しむ」の再出版に感謝して 河野悦子	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB10346603	-

MB00475	永遠の愛の歌：雅歌を味わう	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著、南大路くに 訳	イー・ピックス出版	大船渡	1989年初版(新世社)、2012年再版	150p	はじめのこぼ(著者まえがき) / ソロモンの雅歌 / 口づけとこぼ / 燃えさかる望み / 美 / ばらの花 / 炎 / 暗闇 / 夜 / 荒れ野 / 庭 / 燃える夢 / 変容の火 / 愛の成就 / 終わりのこぼ (訳者あとがき) / 「永遠の愛の歌」の再出版にあたって マグダレナ・エステル・トーレス=アルピ / 「永遠の愛の歌」の再出版に感謝して 河野悦子	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB10346498	-
MB00476	荒れ野の旅：亡命者の群れから神の民へ：「民数記」を読んで	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著	サンパウロ	東京	2005.10	187p	推薦の言葉 森一弘 / はじめに 1 「民数記」—モーセ五書の中の位置 / 2 「民数記」の書かれた時代 / 3 本書のテーマの選択 / 第1章 亡命者の群衆から神の民へ / 第2章 シェキナーの神秘 / 第3章 捧げもの / 第4章 交わりの深みで—聖別・奉獻・誓願・祝福 / 第5章 危機と試練 / 第6章 祝福の力 / 結び なぜ荒れ野で？	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA74663846	-
MB00477	預言者たちの霊性：私たちがのかわりを求めて	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著、南大路くに 訳	サンパウロ	東京	2002.3	355p	はしがき / 改訂版にあたって / 本書を読むにあたって / テキストを読むまえに / 第一部 預言 / 1章 預言とは何か / 2章 預言者の体験 / 3章 預言者とはだれか / 4章 預言の表現 / 5章 預言の伝達 / 6章 申命学派 / 第二部 預言者と預言書 / 7章 エリヤ / 8章 アモス / 9章 ホセア / 10章 アモスの子イザヤ (第一イザヤ) / 11章 エレミヤ / 12章 エゼキエル / 13章 第二イザヤ書 / 14章 イザヤ書第三部 / 15章 マラキ / 結び / 補遺 預言者の体験は また神秘体験とも見なすことができるか / 訳者あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA56989717	-
MB00478	奉獻生活のために：旧約聖書における修道誓願の根	単著	マグダレナ・E・トーレス・アルピ 著、谷口秀夫 訳	ドン・ボスコ社	東京	1998.12	87p	推薦の言葉 ブラチド・イバニエス / 序言 ヴィクトル・A・ビジェラ / はじめに / 1 修道誓願による奉獻生活の根 / 2 人格の発展と成熟 / 3 与えることへの渴き (イスラエルの献げ) / 4 所属への渴き / 5 聖別 / 6 ナジル人 / 7 新訳の視点から / 8 新しい道 明け渡し—奉獻—所有 / 9 東方教会における動き / 10 教父にとってのヴィルジニタス —四世紀 / 11 奉獻生活の新しい価値—従順—	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA40876121	-
MB00479	祈り：主との親しい交わり	単著	マグダレナ・E・トーレス・アルピ 著、山口女子カルメル会 訳	ドン・ボスコ社	東京	1996.11	69p	はじめに / 祈りということ / 祈りの方法 / 愛されるままにまかせること / 祈りの特徴「謙そん」と信頼 / について / グスマン神父から与えられたいくつかの考察 / 個人の祈りと共同の祈り / 姉妹たちのための講和より / グスマン神父略歴	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71815777	-
MB00480	心の道：パブロ・グスマン神父の生涯	単著	マグダレナ・E・トーレス・アルピ [著]	聖母の騎士社	長崎	1992.9	275p	はじめに / 序 / まえがき / 歴史的背景 / 第一章 山の中腹からの展望 / 第二章 歩んで来た道 / 第三章 理想の実現 / 第四章 大いなる理想 / 第五章 飛翔 / 第六章 勝利の秘訣	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN16034481	-
MB00481	旧約聖書による霊性 続(預言書を読む)	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著、南大路くに 訳	女子パウロ会	東京	1984.1	348p	はしがき / 本書を読むにあたって / テキストを読むまえに / 第一部 預言 / 1 預言とは何か / 2 預言者の体験 / 3 預言者とはだれか / 4 預言の表現 / 5 預言の伝達 / 6 申命学派 / 第二部 預言者と預言書 / 7 エリヤ / 8 アモス / 9 ホセア / 10 アモスの子イザヤ (第一イザヤ) / 11 イルメヤ / 12 エヘズケル / 13 第二イザヤ書 / 14章 イザヤ書第三部 / 15章 マラキ / 結び / 補遺 預言者の体験は また神秘体験とも見なすことができるか / 訳者あとがき	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13329740	-
MB00482	光と生命のシンフォニー：ヨハネ福音を読むために	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著	中央出版社	東京	1980.8	76p	はじめに / 序曲 / 第一部 / 第一楽章 (1章19節~4章42節) / 第二楽章 (4章43節~11章) / 第二部 / 第三楽章 (13章~17章) / フィナーレ (18章~20章) / アンコール / このシンフォニーの発想	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA80898083	-
MB00483	イエズスの"感謝"：聖体を黙想するヒント	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著	女子パウロ会	東京	1980.10	90p	はじめに / I 神を探し求める人間 / 1 祈り / 2 奉獻 / 3 イエズスの奉獻ともいふ奉獻になる / 4 記念 / II 人間を探し求める神 / 1 過越の小羊 / 2 神のいつくしみのしるし、マナ / 3 現存のしるし / 4 人間をご自分のいのちにあずからせてくださる神 / 5 エウカリステア、それは私たちの過越、私たちのちぎり、私たちの追憶 / 聖書のおもな参考箇所	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04442447	-
MB00484	旧約聖書による霊性：モーシェ五書を読む	単著	マグダレナ・E・トーレス=アルピ 著、南大路くに 訳	女子パウロ会	東京	1979.7	337p	はしがき / 本書を読むにあたって / 神のことば / 導入の部 1 聖書を読む心—賛美と喜びのために / 2 文学的次元—文学の域を越えた文学としての聖書 / 3 歴史的次元—救いの歴史のあらまし / 4 聖書を読むにあたって / 第一部 トーラー / 5 トーラーという語の意味と使い方について / 6 トーラーの精神 / 7 トーラー (ペンテテックス—モーシユ五書) / 8 トーラーの成立年代と書物としての構成 / 9 律法と律法主義 / 第二部 モーシユ五書における救いの歴史 / 10 救いの歴史の序文—起源 / 11 わたしたちの父アブラハム / 12 イルハクの奉獻を読むために / 13 ヤアコブ—イスラエル / 14 ユダとタマル / 第三部 イスラエルの誕生—神の民 / 16 イスラエルの誕生 / 17 モーシユ / 18 エジプトの災害 / 19 過越 / 20 砂漠での生活—契約への準備 / 21 契約 / 22 砂漠の生活 / 23 砂漠における礼拝 / 24 司祭とレビ人 / 結び	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN01935812	-

MB00485	礼拝に生きる：観想のあふれから宣教へ	単著	M.E.トールス=アルピ 著	中央出版社	東京	1976.11	201p	序／第一章 おん父の家を造る／おん父の家の雰囲気／第二章 使徒的精神／知る／親密さへの道—祈り—／1 神を知ることの結果／2 誰に知らせるか？／3 なぜ神を知らせたいか？／4 どのように神を知らせるのか？／5 どのように知らせるのか？／6 知るによって何が実るか？／7 十字架がもたらしたものの／第三章 グスマン神父の“指令”／霊的な態度として、子としての大胆さを持つこと／使徒職はどのように遂行されるべきか／結び／付録—真の礼拝者をおん父に願う火の祈り—／パプロ・グスマン神父略歴／著者あとがき／参考文献	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04432501	-
MB00486	火の祈り：現代の念祷 グスマン神父のメッセージ	単著	E.マグダレナ 著、小坂澄夫、糸永寅一 共訳	中央出版社	東京	1973年初版、1990年2刷（聖母の騎士社）	234p	真の礼拝者をおん父に願う火の祈り／はじめに／第一部 グスマン神父の理想／第一章 父なる神／第二章 おん子キリスト／第三章 聖霊／第四章 ミサ、三位一体に献げる最高の栄光／第五章 ミサと聖霊／第二部 ユーカリスチア／第一章 幼児の精神／第二章 苦しみと喜び／第三章 マリア／第四章 ユーカリスチアの精神／結び／補遺 十八に「ベラホット」	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA64808217	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Delahaye, Lucien		ル・ドラエ		1884-1957		カトリック・パリ外国宣教会		フランス		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00487	福者アンナ・タイギ伝：七人の子持・母性の模範	単著	ル・ドラエ 著、ドン・ボスコ社 編	ドン・ボスコ社	東京	1942	85p	第一章 子供時代／第二章 アンナの結婚／第三章 アンナの改心／第四章 アンナの新生活とタイギの家庭／第五章 アンナの日々の生活／第六章 アンナ・タイギの超自然徳／第七章 苦業して罪人の改心を祈る／第八章 貧しけれど、この希望、この愛／第九章 聖アンナの奇蹟／第十章 聖會を護る苦惱の生涯／第十一章 アンナに見える不思議な太陽／第十二章 アンナ・タイギの最後／結論	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA90618467	http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1122028
MB00488	公教要論	単著	ル・ドラエ工著	天主公教会	静岡	1923年初版、1927年訂正再版、1936年三版（天使院）	198p	緒言／一、生命の目的／二、真理を求めよ／三、信仰／公教の信仰 一、天主の性質、天地万物の主宰者／二、天使、世界、人の創造／三、自然界と超自然界、人の墮落と其救ひ／四、待ち望まれたる約束の救主、真の宗教と偽の宗教／五、救世主現世に來り給ふ、神人／六、救世主の贖罪、御復活と御昇天／七、耶穌基督は天主なり／八、聖霊、超自然の生命と聖書／九、唯一無二なる公教会／十、真の教会の特徴／十一、公教会の派遣所謂福音宣伝／十二、諸聖人の遺功、罪の赦免、永遠の生命／公教の倫理 一、一般の倫理／二、自然界より超自然へ、徳の欠点／三、天主の十誡、天主に対する我々の義務／四、天主の十誡、家族及社会に対する我々の義務／五、聖會の掟／六、福音に於ける意見、修道生活／七、民法、社会、政府、公民／公教の祭祀 一、公教の祭祀、宗教と祭祀／二、秘蹟、超自然たる生命の本源／三、洗礼／四、堅振／五、品級／六、悔悛、痛悔、告白、償、贖宥、準秘蹟／七、聖体の秘蹟、ミサ聖祭／八、婚姻の秘蹟／九、終油の秘蹟／十、祈祷／結論	-	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
De Rotz, Marc Marie		ド・ロ		1840-1914		カトリック・パリ外国宣教会		フランス		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00489	産業上にて仏国宣教師ド・ロ氏の口述筆記	講述	中村近蔵 編	中村近蔵	黒崎村 (長崎県)	1890.12	10p		-	-

MB00490	聖年祝日：校刻	編集	[M.M.ド・ロ] [編]	[M.M.ド・ロ]	[長崎]	1877	437p	<p>救世主聖誕前第一ノ主日ノ副 瞻礼日ノ宗徒「アンデアス」ノ祝日ノ聖人「フランセズ」ノ祝日ノ同聖人「フランセズ」ノ祝日ノ同聖人ノ救世主聖誕前第二ノ主日ノ聖母「マリヤ」出産ヲ仰望スル祝日ノ救世主聖誕前第四ノ主日ノ救世主ノ聖誕前ノ同救世主ノ聖誕ノ救世主ノ謙遜ノ同救世主ノ貧窮ノ同救世主ノ聖誕ノ堪忍ノ救世主ノ割損ヲ受ケ給フ祝日ノ「ステハヌス」ノ祝日ノ聖徒「ジョワンネス」ノ祝日ノ嬰孩致命ノ祝日ノ救世主ヨリ牧僮ノ告ヲ承ル莫ノ三王来朝ノ祝日ノ同三王来朝ノ祝日ノ同三王来朝ノ祝日ノ嬰兒救世主ノ無言ヲ守リ表ヲ建テ玉フ莫ノ嬰兒救世主ノ切愛ノ嬰兒救世主ノ諸徳ノ救世主ノ幼時聖母ノ行蹟ノ救世主「エチプト国ニ退キ給フ莫」ノ「ゼズス」ノ智又タ徳光ノ丕ニ彰ハシ莫ノ救世主ハ「ゼルザレム」ノ聖殿ニ於テ両親ニ離レシ莫ノ「ナザレ」ツト郷ニ於テ「ゼズス」ノ行蹟ノ「ゼズス」ノ聖名ノ祝日ノ「ゼズス」ノ「ジョワン」洗者ヨリ洗礼ヲ受ケ玉フ莫ノ救世主沙漠ニ到大齋ヲ守リ給フ莫ノ救世主誘惑ヲ受ケ給フ莫ノ同救世主誘惑ヲ受ケ給フ莫ノ「ゼズス」ノ「ガリレア」国ノ「カナアン」邑ニ在リ婚筵ノ節水ヲ化シテ酒ニ變ジ給フ莫ノ聖人「ポールス」ノ転移ノ祝日ノ救世主三年間ノ伝教ノ「ゼズス」ノ教訓ノ播種ノ譬ノ葡萄樹ノ譬ノ僕及ビ童女ノ譬ノ蕩児ノ譬ノ耶穌許夢ノ聖蹟ヲ行フ以前ノ聖母「マリヤ」清礼ノ祝日ノ「ゼルザレム」府ノ聖殿ニ於テ聖母「マリヤ」耶穌ヲ天主ニ献ジ給フ莫ノ聖人「シメラン」ノ聖歌預言ノ莫ノ致命ナル日本人ノ祝日ノ悲節前第三ノ日曜日ノ橄欖山ニ於テ「ゼズス」ノ祈禱ノ祝日ノ悲節前第二ノ日曜日ノ「ゼズス」ノ受難ノ祝日ノ悲節前第一ノ日曜日ノ聖灰ノ祝日ノ「ゼズス」ノ荊冠ノ祝日ノ悲節第一ノ日曜日ノ救世主槍ト釘ノ祝日ノ悲節第二ノ日曜日ノ「ゼズス」ノ尸ヲ裹ム臙布ノ祝日ノ大神「カプリエル」ノ祝日ノ悲節第三ノ日曜日ノ「ゼズス」ノ養父「ジョゼフ」ノ祝日ノ同「ゼズス」ノ養父「ジョゼフ」ノ祝日ノ救世主五傷ノ祝日ノ御告ゲノ祝日ノ悲節第四ノ日曜日ノ聖母「マリヤ」御苦難ノ祝日ノ聖枝ノ日曜日ノ聖キ七日ノ木曜日ノ「ゼズス」ノ復活ノ祝日ノ同「ゼズス」ノ復活ノ祝日ノ同「ゼズス」ノ復活ノ祝日ノ御復活後第三ノ日曜日ニテノ聖人「ジョゼフ」ノ守護ノ祝日ノ「ゼズス」ノ上天ノ祝日ノ聖神臨格ノ祝日ノ天主三位一体ノ莫ノ聖体ノ祝日ノ聖体ノ祝日後ノお日曜日ノ聖人「アロヒジウス」ノ祝日ノ聖人スタニスラウス」ノ祝日ノ聖人「ジョワンネス」ノ祝日ノ「ゼズス」ノ聖心ノ祝日ノ聖徒「ベトロ」ノ祝日ノ「マリヤ」御見舞ノ祝日ノ同マリヤ」御見舞ノ祝日ノ「ゼズス」ノ宝血ノ祝日ノ「マリヤ」昇天ノ祝日ノ「マリヤ」ノ聖誕ノ「マリヤ」ノ聖名ノ聖母「マリヤ」ノ七苦ノ大神「ミカエル」ノ祝日ノ守護ノ天神ノ玫瑰ノ念珠ノ瑪利亞耶穌ノ聖母ノ聖母「マリヤ」ノ童貞ノ聖母「マリヤ」ノ守護ノ諸聖人ノ祝日ノ已亡ノ諸信者ヲ追思スル祝日ノ瑪利亞奉獻ノ祝日</p>	-	-
---------	-------------------------	----	---------------	-----------	------	------	------	--	---	---